

OISA NEWS

OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION

2009. 3

47

発行：大分県情報サービス産業協会
会長 森 秀文
<http://www.oisa.jp>
編集：広報委員会
事務局：大分市城崎町2-6-31
(大銀コンピュータサービス(株)内)
TEL (097)537-5918
FAX (097)534-4545
印刷：佐伯印刷株式会社

大分県情報サービス産業協会

設立20周年記念号



CONTENTS

設立20周年記念新年例会・記念講演会・記念祝賀会

OISA会長 森 秀文挨拶	02	記念講演会	08	平成20年度「技術研究会」発表会	34
祝辞		JISA会長 浜口 友一氏	05	第14回ボウリング大会	35
大分県知事 広瀬 勝貞氏	03	記念祝賀会	06	平成20年度視察研修旅行	35
九州経済産業局長 橘高 公久氏	04	式次第	07	第12回ゴルフ大会	35
JISA副会長 河野 憲裕氏	04				
		OISAの歩み	08		
		会員企業紹介	10		
		第17回サウンズコンテスト	30		
		第20回技術交流会	32		
		平成20年度ITスペシャリスト研修会	33		

大分県情報サービス産業協会設立20周年記念 会長挨拶



大分県情報サービス産業協会会長 森 秀文

この度、大分県情報サービス産業協会は記念すべき20周年を迎えました。これもひとえに協会の皆様、そして関連団体、関連企業の皆様方、そしてまた多くの皆様方の御支援と御協力、御理解をいただいでここまでできたわけでございます。本当に厚く御礼を申し上げますとともに、祝意を表したいと思います。

さて、米国リーマンブラザーズが破綻した昨年9月以降、市場が混乱し連日乱高下する株価、企業の倒産のニュースなど、激変する経済情勢であります。また、経済研究所各社の予測によりますと、実質GDP、経済成長率は2年連続でマイナスと予想いたしております。変化の厳しい時代を生き抜く王道はあくまで原則に立ち返ること、そして過去に学ぶこととも言われております。必要以上に「厳しい、厳しい」と言い過ぎますと企業のマインドも個人消費も必要以上に縮んでしまいます。こういうときだからこそ、景気の「気」の部分ポジティブに捉えて「明るく、元気に、強く」この2009年をスタートさせようではありませんか。

振り返りますと、日本でコンピュータの商業利用が始まって約50年になりますが、今日情報通信技術は、行政・経済・生活・交通、あらゆる社会活動のインフラとしてなくてはならない存在に変貌を遂げております。皆様ご承知の通り、さらに進化を続けるこの業界にあり、果たすべき役割はかつてないほど高まっています。にもかかわらず、IT業界にいまひとつ元気がないとも言われています。業界で働く現場の人に加え、学生の人気も今ひとつであります。どうも大きな理由はないようでございますが、ソフトは目に見えないので社員がやりがいを感じにくいとも耳にします。であるならば、なんとかしてITソリューションの力を「見える化」、つまり可視化するしかありません。言葉で、文字で、多様なメディアを通じて私たちは伝えていきたいと思っております。また責務があると思っております。

さて、当協会の歴史でございますが、平成元年3月に大分県ソフトウェア協会として設立、その後平成10年の4月に大分県情報サービス産業協会へと名称を変更いたしました。主な事業内容といたしましては、地域の、産・学・官との連携を深めつつ、「技術交流会」これは大分商工会議所様、「技術研究会」は大分大学様、「ITスペシャリスト研修会」は大分県産業創造機構様との共催でございます。さらに「サウンドコンテストの開催」これは大分トリニータ様、日本文理大学様との連携企画でございます。このコンテストのことについて少し述べさせていただきますと、このコンテストはコンピュータ音楽を目指す人には大変全国的にも有名でございます。優勝曲はJ1大分トリニータのホームゲームのときに毎回九州石油ドームで応援歌として流れています。その他、協会の新聞であります「OISAニュース」の創刊、国内外の情報産業視察等々が実施されたところであります。

また、JISA（情報サービス産業協会）の当面の取組課題であり、業界共通の取組課題として、まず第1は人材の育成でございます。若い人材の確保や優秀なITエンジニアの養成は最優先課題であります。そして第2は、ソフトウェアエンジニアリングの推進であります。労働集約的な手法から抜け出し、業務工程や品質の「見える化」を進め、情報システムの信頼性向上を実現しなければなりません。そして第3は、取引慣行の見直しであります。従来のような予算が決まってから契約や業務内容を決めていくような、いわゆるアバウトな取引慣行を見直し、信頼性や品質、要件などの定義を契約にしっかりと盛り込んでいく必要があります。申し上げるといろいろあるわけでございますが、このようなことを中心に、様々なニーズに対しまして協会一丸となって取り組んで参りたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様方にとりまして2009年は大変厳しいスタートとなります。しかしながら、厳しい中でも今年が夢と希望の持てる素晴らしい年でありますよう、心から御祈念を申し上げまして、御挨拶といたします。



理事記念写真

祝辞 大分県情報サービス産業協会設立20周年を迎え



大分県知事 広瀬 勝貞氏

大分県情報サービス産業協会がめでたく20周年をお迎えになったことを、心から御慶び申し上げます。20年前といえますと、当時、私は経済産業省の機械情報産業局総務課長をしており、故郷大分県でも、いよいよ情報サービスの協会ができたのかと、大変感慨深く、ニュースを聞いた記憶があります。大分県の情報サービス産業を大変立派な業界に盛り立てられた諸先輩の御尽力に対しまして、心から敬意を表する次第です。

本日、アメリカ大統領の就任式がございました。さすが情報化時代。就任演説のドラフトがすぐに手に入り、世界は一つになってきたと実感いたしました。これは情報サービス産業の^{カッカク}たる成果ではないかと思えます。その一方で悪い面もあり、アメリカ発の金融不況と^{カカクク}高を括っていると、たちどころに世界中に波及し世界同時不況となりました。

今、好むと好まざるに関わらず、世界中の情報が手に入り、世界中に情報発信できる、そういう時代に我々はいまいます。時間の制約あるいは空間的な制約を情報技術が克服して、世界を一つに結び付けています。そのような時代を引っ張っていく情報サービス産業協会及び産業界の方々は責任重大であり、人材の育成、技術の向上、効率的で利用しやすいハード及びソフトの提供等に努力していただきたいと思えます。また、セキュリティという問題についても十分に気をつけていただかなければなりません。情報とプライバシーとは相反する面もありますが、これらを両立させてこそ情報社会の健全な発展につながります。

情報サービス産業は、人材を磨き、そして厳しい競争の中で勝ち抜き、素晴らしい便益を世界中に提供していますので、適正な評価を得て拡大再生産につながる仕組みを作っていかなければなりません。これはこの業界が生まれ

た時からの課題でしたが、いまだにそれが十分に解決していない事を我々もよく考えていかなければと痛感しております。さらに、情報化社会を健全に育てていくためにインフラの整備も大変大事です。大分県は他県に比べ、まだ立ち遅れている部分がありますので、しっかりやっていかなければと思っています。

また、情報化社会の中で被害を受ける人も出てきています。情報は非常にスピーディーに広がりますので、それを利用する人の主体性が失われてきている感じがいたします。情報を主体的に使い、振り回されず、被害を受けない。そういう使い手の教育もこれからの大事な課題ではないかと思えます。

楽しみも多い業界です。加えて課題も多い業界です。みなさんと力を合わせて是非課題を克服し、大分県の経済をみなさん方の力で前向きに引っ張っていただきたいと思えます。

当協会が益々発展していただきますように、そして皆さま方の御健勝と御多幸を祈念いたしまして、祝辞とさせていただきます。



祝辞 大分県情報サービス産業協会設立20周年を迎え



九州経済産業局長 橘高 公久 氏



大分県情報サービス産業協会 副会長 河野 憲裕 氏

大分県情報サービス産業協会設立20周年の大きな節目を迎えられ心より御慶びを申し上げます。

現在の状況は、かつての大恐慌とは違う要素があります。そういうところをよく踏まえて、危機というものを考えるべきです。

オバマ大統領は演説で「new era of responsibility」と言っています。「あなた方は責任があるんだ。そしてその責任を喜んで取るべきだ。その責任はあなた自身、我々自身、そしてアメリカそして世界に対する責任があるんだ」と。この言葉を聞いて今日、困難な状況にあるアメリカの人が奮い立つのであれば、日本の人たちはきっとそれ以上だと私は思っております。

IT産業につきましては、各地域においてしっかりとした広域的なIT産業振興のネットワークを作っていただきたいと思っております。それを全国的に繋ぐことによって総合的な力にし、そして世界中から仕事をとるようにしましょう。

先日、福岡では九州各地からベンチャーの方々が集まり、商談会を行いました。皆さまの持ち味、得意分野、得意技というものをもっと簡明にしていけば、中小企業の方々も、もっと気軽に相談が出来るのではないかと思います。この点を皆様にはお願いしたいと思っております。

大分県情報サービス産業協会の今後一層の発展を御祈念申し上げます。

大分県情報サービス産業協会設立20周年、誠にありがとうございます。

この20年間、バブル経済やあるいはその崩壊、国際化の進展、情報の分野ではオープン化、ダウンサイジング化、それからインターネットの急速な普及等、いろいろなことがございました。業界の売上げは17兆円という規模に成長いたしました。ご承知のように情報システムは今や経済活動、国民生活のあらゆる分野に浸透いたしており、我が国経済社会の重要なインフラになっています。その実相を担う私ども情報サービス産業は21世紀の基幹産業と言われるまでに成長しています。しかしながら一方で、優秀な人材の不足、システムの信頼性・安全性の確保、また国際的な競争をいかに勝ち抜くか等、課題も数多く抱えております。さらには昨年9月のリーマンショック以来、100年に1度といわれる非常に厳しい局面にあります。こういう時こそ、情報技術を駆使して業務を効率化し生産性を向上する良いチャンスだと思っております。このピンチをチャンスに変えるのも、私どもの業界に課された期待ではないかと思っております。こういう時期にこそ米百俵の精神で先を見据えた取り組みをしていただければと思う次第です。

20周年を迎えました大分県情報サービス産業協会がこれまでの実績をスプリングボードとしまして益々発展しますことをお祈りします。

大分県情報サービス産業協会設立20周年記念講演会

演 題：「魅力ある情報サービス産業を目指して」

日 時：平成21年1月21日 15:45～16:45

講 師：社団法人 情報サービス産業協会

会長 浜口 友一 氏

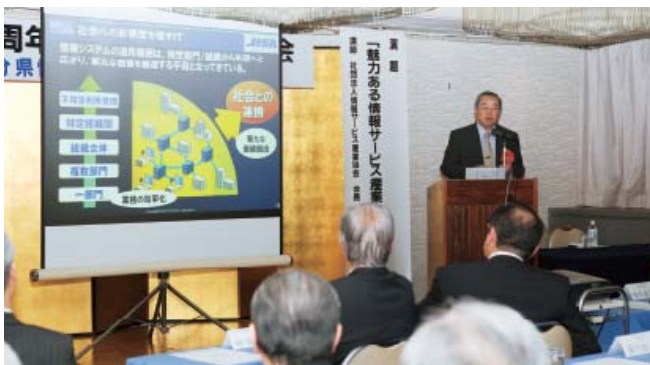
ただいまご紹介いただきました浜口でございます。今日はこのようなおめでたい席にお招きをいただきまして、誠にありがとうございます。まずは、大分県情報サービス産業協会設立20周年大変おめでとうございます。20年前といいますと、ちょうどバブルがそろそろ終りかけた時期で、数年してバブルが崩壊し私も情報サービス産業も大変な状況になったわけです。今回の景気後退というのがそれに次ぐようなものになるのかどうか。東京ではBLとALで世界が違うと言われていています。BLはbefore Lehman、ALはafter Lehmanです。今日は情報サービス産業の業界の状況



と問題点、それからそれに対する対応策をお話しさせていただきたいと思っています。

情報サービス産業は、バブル以降比較的順調に伸びて参り、常に人が足りない状況でしたが、最近では仕事が足りない状況に変わってきています。オフショア開発は毎年増えてきており、早晩1千億円程度を中国やインドに発注するようになるかと思っています。両国とも技術力も上がりIT要員も増えていきますので、オフショア開発に対して今後の対応が課題と考えています。それからソフトウェアの輸出入は、圧倒的に輸出が少なく、輸入超過が現状です。業界としてグローバル化にどう対抗していくかも課題です。また、日本的な個別開発を今後グローバル化の中でどう考えていくかも大きな課題だと考えています。また、情報システムの重要性が大変高まっているなか、それぞれに対してどの程度の信頼性というのが要求されるかを考える必要があると思っています。

最近IPAで従業員の統計をとりましたが、新3K問題はそれほど働いている人からは言われていません。しかし、実際に残業が多い時期はあります。私もはこの問題に対応する必要があることは確かだと思っています。もうひとつは多重下請構造です。私は下請構造自体に問題が多いと



は思っておりません。ただ責任分解点をはっきりしていく必要があります。それから人月見積りについてです。これも一概に悪いとは思いませんが、この単金の決め方が非常に曖昧である点に問題があると思います。担当者ごとのスキルや能力というのをもっと見ていく必要があります。それから、いくらというセッティングにして生産性を上げれば業者の方に利益が上がるという、コストとプライスとをある程度切り離したプライシングにしていく必要があるだろうと思っています。

ソフトウェアには、レディメイドのソフト、パッケージソフト、受託開発ソフトといったものがあります。これらをいかに効率良く組み合わせていくかがこれから重要です。

もともと要件定義が曖昧なので、システムを導入したときの効果が見積られていません。では、どうするか。契約を分けていくことです。システムデザインと開発のフェイズを分けていく必要があるだろうと思っています。

システムデザインには、EA（エンタープライズアーキテクチャ）と言われるやり方があります。これは、スコープ、ビジネスモデル、システムモデルと段階を踏んで5W1Hを整理していきます。これをザックマンは企業の設計図だと言っています。スコープというのは戦略です。経営目標の設定です。それに基づいて企業をどう変革していくか、というのがビジネスモデルです。この戦略を実現するための実行計画、それぞれの到達目標をビジネスモデルで決めていきます。それができたらシステムモデルに入るわけですが、IT化する部分と非ITの部分の両方をやる必要があります。ここで一番大きな問題はこのビジネスモデルとシステムモデルの断絶です。失敗するシステムの最大の原因はビジネスモデルが無くてシステムモデルから入ることです。では、どうして解決するかというと、それには経営トップの明確な意思表示が必要です。それを見せるためにカウンターチームを作る必要があります。大体3ヵ月から6ヵ月、IT部門と事業部門工場等からエース級の人を集め、そこでコーディネーターやコンサルタントと共同作業をやり、本当に自社の競争力の源泉となるコアの部分は作り、競争力に関係無いところはパッケージ等を使えば良いのです。ビジネスモデルを変えるだけで相当安く出来ます。

あとはCIOを育てる必要があります。CIOの役割というのはむしろCEOに近いようなものだと思います。今度IPAで、情報処理技術者試験の体系を見直しました。それでITスキルスタンダードとかなり密接にリンクできるようにしましたので、そういったものを基に個人のスキルレベルを明確にしていく方向へ行ったほうが良いと思っています。

ありがとうございました。



大分県情報サービス産業協会設立20周年記念祝賀会

日 時：平成21年1月21日 17:00～19:00 会 場：トキ八会館 5階 ローズの間

挨拶 大分県情報サービス産業協会副会長 阪田 安丸



あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。本日は当協会設立20周年記念の催しにご多忙中にも関わらず、多くのご来賓の方々にご臨席いただきまして誠にありがとうございます。また、大変温かいお言葉を頂戴いたしまして、感謝申し上げます。

本日は私ども協会にとりまして少し目先の仕事から離れて、我々が属する情報サービス産業協会の将来像について考える機会、また我々の業界にたいする期待と、負っている責任を改めて認識する絶好の機会になったのではないかと感じております。

大変厳しい経済環境下で迎えました20周年でありますけれども、次の20年を目指しまして、当協会といたしましては大分の情報化の推進、また情報サービス産業の振興のために少しでもお役に立てるように努力して参る所存であります。オバマ大統領ではありませんけれども、力を合わせれば、「Yes, we can.」でございます。これからも引き続き当協会のご指導ご鞭撻を切にお願ひ申し上げまして、私の御挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

祝辞 大分市長 釘宮 馨氏

あけましておめでとうございます。どうぞ本年もよろしくお願ひ申し上げます。今日は情報サービス産業協会の創立20周年ということで、新年例会を兼ねてのこの記念祝賀会にお招きいただきまして、心から感謝を申し上げたいと思います。

ICTの進歩というものは大変なものでありまして、今やこの産業なくして、日本の産業・教育・文化・医療、そして行政も、立ち行かなくなっております。そういう意味で、皆様方に対する期待の大きさが私どもも実感できるわけです。年明け早々大変厳しい幕開けでございますが、私は気分が委縮している感じがします。まずはトップが元気にならなきゃいけないということで、私も極めて明るく振る舞っていきたいと思います。皆様方のさらなるお力をお借りしながら、もっともっと大分が元気になるようにお力添えを賜りますように、心からお願ひを申し上げます。皆様方におかれまして今年一年が本当に素晴らしく、起死回生の年になることを心から御祈念申し上げ、また、協会のさらなる発展を併せ御祈念を申し上げます。御祝辞とさせていただきます。本日はたいへんおめでとうございます。



功労表彰者 秋月 睦男氏
(大分県工業団体連合会 前会長)



功労表彰者 宇津宮 孝一氏
(国立大学法人 大分大学教授)



設立20周年記念新年祝賀会



乾杯 米田 健三氏
(大分県商工労働部長)



中締 薬師寺 十郎氏
(大分県産業創造機構 専務理事)



大分県情報サービス産業協会 設立20周年記念新年例会・記念講演会・記念祝賀会 式次第

日 時 平成21年1月21日(水) 15:00～19:00
会 場 トキハ会館 5階 (カトレアの間、ローズの間)

記念新年例会 (15:00～15:40)

- | | | |
|---------|-------------------|--------|
| (1)会長挨拶 | 大分県情報サービス産業協会 会長 | 森 秀文 |
| (2)来賓祝辞 | 大 分 県 知 事 | 広瀬 勝貞氏 |
| | 九州 経 済 産 業 局 長 | 橘高 公久氏 |
| | 社情報サービス産業協会 副会長 | 河野 憲裕氏 |
| 来賓紹介 | 九州経済産業局長 情報政策課長 | 植木 謙治氏 |
| | 財大分県産業創造機構 専務理事 | 薬師寺十郎氏 |
| | 大分県中小企業団体中央会 専務理事 | 穴井 弘文氏 |
| | 学校法人文理学園 理事長 | 菅 貞淑氏 |
| | 日本文理大学 副学長 | 瀬川 紘一氏 |
| | 日本文理大学 教授 | 赤星 哲也氏 |
| | 大分合同新聞社 常務取締役 | 利満 廣志氏 |
| | 大分県情報サービス産業協会 前会長 | 郷司 潔氏 |
| (3)功労表彰 | 大分県工業団体連合会 前会長 | 秋月 睦男氏 |
| | 大 分 大 学 教 授 | 宇津宮孝一氏 |

記念講演会 (15:45～16:45)

演 題 「魅力ある情報サービス産業をめざして」
講 師 社情報サービス産業協会 会長 浜口 友一氏

記念祝賀会 (17:00～19:00)

- | | | |
|-------------|-------------------|--------------|
| (1)副会長挨拶 | 大分県情報サービス産業協会 副会長 | 阪田 安丸 |
| (2)来賓祝辞 | 大 分 市 長 | 釘宮 馨氏 |
| (3)功労表彰者ご挨拶 | 大分県工業団体連合会 前会長 | 秋月 睦男氏 |
| | 大分大学 教授 | 宇津宮孝一氏 |
| (4)乾杯 | 大分県商工労働部長 | 米田 健三氏 |
| | | 歓談 |
| (5)来賓紹介 | 大分大学 教授 | 田村 洋彦氏 |
| | 大分商工会議所 理事 | 後藤 康雄氏 |
| | | 歓談 (余興 庄内神楽) |
| (6)中締 | 財大分県産業創造機構 専務理事 | 薬師寺十郎氏 |
| (7)閉会 | | |

OISAの歩み

- 平成 元年 3月
 - ・大分県ソフトウェア協会設立。
 - ・御手洗 克己氏初代会長に就任。
 - ・啓発交流、視察研修、展示推進、技術交流、広報人材各委員会発足。
 - ・正会員39社、賛助会員11社にて運営開始。
 - ・第1回技術交流会開催。
- 平成 3年10月
 - ・会報OISAニュース創刊。
 - ・ソフトで遊ぼう『ソフトピア91』開催。
- 平成 4年 7月
 - ・第1回海外研修実施。
 - ・韓国情報産業視察。
- 平成 4年10月
 - ・第1回『サウンズ・コンテスト』
On The Computer開催。
- 平成 5年10月
 - ・協会創立5周年記念パーティ開催。
- 平成 7年 5月
 - ・新委員会体制、(総務、企画、イベント、技術、研修、広報委員会)により事業活動強化。
- 平成 7年 9月
 - ・第1回ボーリング大会開催。
- 平成 7年11月
 - ・第1回研修委員会開催。
- 平成 8年 6月
 - ・(社)情報サービス産業協会(JISA)に入会。
- 平成 8年 7月
 - ・田中 莞爾氏第2代会長に就任。
- 平成 9年 5月
 - ・協会ホームページ公開。
- 平成10年 4月
 - ・大分県情報サービス産業協会へ名称変更。
- 平成11年 7月
 - ・郷司 潔氏第3代会長に就任。
 - ・西暦2000年問題に対する会員相互の情報交換と啓蒙活動を推進する。
- 平成11年11月
 - ・Javaプログラミング研修実施。
- 平成13年10月
 - ・大分県中小企業支援事業との連携で技術研修を実施。
- 平成15年 3月
 - ・女性のための『ホワイトデーセミナー』開催。
- 平成15年 9月
 - ・大分においてJISA理事会、評議会、九州、沖縄、中国、四国支部会合同会議開。
- 平成16年11月
 - ・「高等教育機関におけるIT技術者教育プログラム検討委員会」へ協会より5社参加。
- 平成17年 9月
 - ・第2回海外研修実施。
中国大連市情報産業視察。
- 平成18年 5月
 - ・21世紀職業財団業種別使用者会議(情報産業分野)に協会より11社参加。
- 平成19年 4月
 - ・森 秀文氏第4代会長に就任。
- 平成20年 1月
 - ・OISA20周年記念式典開催。



初代会長 故御手洗 克己氏



2代目会長 田中 莞爾氏



3代目会長 郷司 潔氏



4代目会長 森 秀文氏



第1回新年例会風景



10周年を振り返る当時の田中会長、郷司副会長



10周年記念ボウリング大会



第1回海外研修ソウルにて



第8回技術研修会風景



日韓情報サービス懇談会



第2回サウンズ・コンテスト



視察研修会風景



第6回技術交流会



親善ゴルフ



プログラミング研修

会員企業紹介 (平成 21 年 1 月現在)

● 正会員 (44 社)

● 株式会社 アーネット	11
● 株式会社 アール・シー・シー	11
● 株式会社 アセンディア	11
● 株式会社 アトムス	12
● 株式会社 インテック 大分センター	12
● 株式会社 インフォセンス	12
● 株式会社 ウィルウェイ	13
● エステイケイテクノロジー株式会社	13
● 株式会社 エイビス	13
● 株式会社 APC	14
● 株式会社 オーイーシー	14
● 大分ケーブルテレコム株式会社	14
● 株式会社 大分県自治体共同アウトソーシングセンター (通称: OLGO (オルゴ))	15
● 大分交通株式会社	15
● 大分シーイーシー株式会社	15
● 株式会社 大分CSK	16
● 大分中央電算株式会社	16
● 株式会社 オーガス	16
● 株式会社 オーシーシステム	17
● 九州東芝エンジニアリング株式会社	17
● 株式会社 クエスト 九州事業所	17
● ゴードービジネスマシン株式会社	18
● コンピュータ・エンジニアリング株式会社 大分営業所	18
● 佐伯印刷株式会社	18
● 株式会社 シーエイシー	19
● システムエイジ株式会社	19
● 株式会社 システムトレンド	19
● 新日鉄ソリューションズ株式会社 大分支社	20
● 株式会社 スリーエイ・システム	20
● ソフトリンク株式会社 大分営業所	20
● 大銀コンピュータサービス株式会社	21
● 大交ソリューションズ株式会社	21
● 太平工業株式会社	21
● 鶴崎海陸運輸株式会社	22
● デジタルバンク株式会社	22
● 株式会社 日建コンサルタント	22
● 株式会社 日出ハイテック	23
● 日立SC株式会社 大分事業所	23
● 株式会社 富士通大分ソフトウェアラボラトリ	23
● 三井造船システム技研株式会社 大分事務所	24
● 三菱商事太陽株式会社	24
● メルハンコンピュータシステム株式会社	24
● モバイルクリエイト株式会社	25
● 株式会社 ワイズ・システムズ 大分オフィス	25

● 賛助会員 (12 社)

● 学校法人 電子開発学園九州KCS大分情報専門学校	26
● 学校法人 善広学園 専修学校 総合技術工学院	26
● ダイワボウ情報システム株式会社 大分支店	26
● 株式会社 トキハ	27
● トップラン・フォームズ株式会社	27
● 職業訓練法人中津情報処理学園 中津コンピュータカレッジ	27
● 西日本電信電話(株) 大分支店	28
● 日本アイ・ビー・エム株式会社 西日本支社	28
● 株式会社 日本システムディベロップメント	28
● 日本電気株式会社 大分支店	29
● 富士通株式会社 大分支店	29
● リコー九州株式会社 大分支店	29

(50 音順)

会員企業紹介 (正会員)

株式会社 アーネット

代表者名 代表取締役 佐田 孝博
設立 2002年6月6日
資本金 500万円
社員数 16名
事業内容 ソフトウェア受託開発・運用・保守、
組込みソフトウェア受託開発、Webサ
イトの企画・設計・制作、企業向け
ネットワークの構築・運用・保守 等
所在地 〒870-0038
大分県大分市西春日町4番1号
西春日ビル2F
TEL 097-548-6515
FAX 097-548-6695
URL <http://www.art-net.jp/>
E-mail an.info@art-net.jp

弊社は2002年にWebデザインの制作会社としてスタートしました。デザインの受託制作からサイト構築、Webシステムの受託開発へと事業を展開し、大手企業をお取引先にした業務アプリケーション開発も含めたシステムソリューションを行うようになりました。2007年より組込分野の市場性を睨み、新規事業として組込・制御システム開発部門を立ち上げています。

【事業内容】

- システム開発事業
 - ・Webシステム開発
 - ・医療系システム開発
 - ・業務系システム開発
 - ・組込みシステム開発
- Webデザイン事業
- ネットワークシステム構築
(LAN、WANインフラ設計構築・各種サーバ構築)
- IT技術者派遣事業 (特44-300008)
- コンピュータ及び関連機器販売
- ITコンサルタント事業

株式会社 アール・シー・シー

代表者名 薮田 真司
設立 1986年10月
資本金 1,000万円
社員数 16名
事業内容 システムの設計、製作および保守、人
材派遣 コンピュータ機器販売
所在地 〒870-0036
大分市寿町8番11号
リバーサイド寿1階
TEL 097-534-4815
FAX 097-534-4816
E-mail syabuta@rcc-soft.co.jp

『信頼のおけるコンピュータソフト開発コンサルタント』を目標に、技術向上を常に考え、お客様へ喜ばれるシステムを提供します。

開発言語：JAVA,VB.NET,Delphi,PB,COBOL,VB,ASP.NET,C言語,Developer2000等
開発物件：半導体工場の生産管理システム,共済(生命・損害・火災・自動車)システム,自動車販売管理システム,給与管理システム,エステシステム,旅行システム,販売管理システム,会計システム等

システム保守事業：システム開発物件の保守管理

特定労働者派遣事業：技術者を期間契約にて派遣し技術支援を行います。

株式会社 アセンディア

代表者名 代表取締役社長 酒井 秀夫
設立 2006年10月1日
資本金 8,370万円
社員数 250名(2008/8/1現在)
事業内容 コンサルティング、システムインテグ
レーション、プロダクトソリューション、I T教育、CRMソリューション
所在地 〒870-0037
大分市東春日町17-20 大分第2ソフィアプラザビル1F
東京 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-18-9
五反田NTビル8F
大阪 〒542-0081 大阪府中央区南船場2-1-3 上山ビル7F
心斎橋 〒542-0081 大阪府中央区南船場3-2-22 麻綱ビル7F
福岡 〒812-0038 福岡市博多区祇園町1-40
三井生命福岡祇園ビル6F
盛岡 〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス10F
TEL 097-573-4002
FAX 097-573-4003
URL <http://www.ascendia.jp/>
E-mail info@ascendia.jp

株式会社アセンディアは大分に本社を置き、全国規模でのビジネスを展開しております。東証一部上場企業である親会社(フューチャーアーキテクト)を母体とし経営基盤が安定しており2008年度の売上は約30億円を達成しました。

自治体や民間企業向けのITコンサル・要件定義・設計・開発・運用の全フェーズを手掛けるSIビジネスをはじめ、サービス重視の自社パッケージの販売も行っております。またIT業界に必要とされる人材育成を目的とした技術スキルとコミュニケーションスキルを高めるカリキュラムの教育事業にも力を入れており、SIに必要な分野をひとつの組織の中に持ち合わせ、柔軟でユニークな取り組みを進めております。

私たちアセンディアは、今後もお客様に一番近くにあり、お客様との強いパートナーシップを築きながら、お客様とともに成長し続ける企業でありたいという思いを社名(Ascending Together)に込めて新しい技術とサービスを提供して参ります。



株式会社 アトムス

代表者名 代表取締役社長 安部 茂次
 設立 1982年1月1日
 資本金 2,500万円
 社員数 28名
 事業内容 ・ソリューション事業
 ・メディカル事業
 ・オフィス家具販売事業
 ・ドキュメントソリューション事業
 ・運用保守サービス事業

所在地 〒870-0017
 大分市弁天2丁目4番36号
 TEL 097-537-4531
 FAX 097-536-5023
 URL <http://atoms.co.jp>
 E-mail info@atoms.co.jp

当社は1982年1月創業以来四半世紀にわたり、一貫して快適で機能的なオフィスのご提供を念頭に、営業を続けてまいりました。近年企業を取り巻く環境は大きく変化し、IT技術の革新は予想をはるかに超えたスピードとスケールで進展すると共に、環境保全の問題も大きくクローズアップされて参りました。当社の事業領域であります「事務機器部門・ソリューション部門・医療部門」それぞれの部門で、ITを駆使した最適活用・環境保全を努め、ユーザ様満足をもっと高める提案、そしてソリューションのご提案をさせていただきます。コンプライアンスの徹底や経営活動の透明性の実現は当然のこととして努め、当社をお育ていただいた地域の方々やユーザ様にご恩返しができる企業へと成長を続けたいと念じております。今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 インテック 大分センター

代表者名 所長 川西 正
 設立 1964年1月11日
 資本金 208億30百万円(2008年3月31日現在)
 社員数 3,420名(2008年4月1日現在)
 事業内容 ITコンサルティング、システム・インテグレーション、ソフトウェア開発、アウトソーシング、ネットワーク、ユースウェア、レガシー・マイグレーション、ユビキタスソリューション、CRMソリューション、情報セキュリティソリューション、eビジネスソリューション、業種別ソリューション(製造、流通・サービス、金融・保険・証券、医療、公共・行政 ほか)
 所在地 〒870-0034
 大分市都町1-2-19(大分都町第一生命ビル)
 本社 〒930-8577 富山市牛島新町5-5
 代表者 取締役社長 金岡 克己
 TEL (097)536-7366 本社(076)444-1111
 FAX (097)536-7399 本社(076)444-1161
 URL <http://www.intec.co.jp/>
 E-mail dpt_ooita@intec.co.jp

お客様の経営戦略に沿って、情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、運用保守まで、IT分野において幅広く事業を展開。インテックはITを活用してビジネスの変革にチャレンジするお客様を強力にサポートしています。

<ITコンサルティング>

お客様の経営戦略と一体となった実践的なIT戦略を策定し、実現するためのシステム企画から開発、運用、保守までを責任をもって実施します。

<システム・インテグレーション>

金融、自治体、製造、流通などの幅広い分野において、豊富な業務知識を有するシステムエンジニアがお客様の立場に立って最適なシステムをご提案し、構築します。

<ソフトウェア開発>

お客様のビジネスポテンシャルを最大限に発揮できるITシステムをご提供します。

<アウトソーシングサービス>

24時間365日のノンストップの監視体制と創業以来40年にわたって蓄積してきたノウハウで、お客様にご安心いただける高付加価値なサービスを提供します。

株式会社 インフォセンス

代表者名 代表取締役社長 久保 満
 設立 平成元年4月1日
 資本金 1億円
 社員数 357名
 事業内容 システムソリューション、ソフトウェア受託開発および派遣事業
 所在地 〒812-0013
 福岡市博多区博多駅東1-16-8
 (大分事業所)
 大分市原新町6-15
 TEL 092-451-0039
 097-556-7139(大分事業所)
 FAX 092-451-0049
 097-558-6156(大分事業所)
 URL <http://www.info-sense.co.jp>

・企業理念

インフォセンスは、感性を大切にします。

感性豊かな社員こそが、溢れる情報の中から真に必要な情報を見抜き柔軟な発想と高度なIT技術を磨き、お客様が抱えるビジネス課題に対する最適なソリューションを発信できると考えています。

・事業内容

1. ロジステクス システムソリューション
2. ERP システムソリューション
3. 医療 システムソリューション
4. 金融 システムソリューション
5. オープン システムソリューション
6. フィールド システムソリューション

・事業拠点

福岡・東京・北九州・大分

・事業内容

VB・VCによるアプリケーション開発およびJ・A・V・A、.NETによるWeb系の企画～開発・保守業務。
 大分県内のお客様以外にも福岡・東京・名古屋等の案件対応もしています。(長期出張業務も可能)

株式会社 ウィルウェイ

代表者名 代表取締役 佐藤 清孝
設立 平成元年10月
資本金 2,600万円
社員数 10名
事業内容 ソフトウェア業
所在地 〒870-0024
 大分市錦町1丁目5番17号
 TEL 097-533-7368
 FAX 097-533-7368
 URL <http://www.willway.co.jp>
 E-mail willway@willway.co.jp

<事業内容>
 医療系に特化したシステム開発及び自社製品の販売
<自社製品・サービス>
 ・ASP型電子カルテシステム「ドクターサポートAtoZ」
 ・健康診断システム「健康家族」

エステイクテクノロジー株式会社

代表者名 代表取締役社長 宮川 末晴
設立 1975年6月5日
資本金 18,100万円
社員数 467名
事業内容

- 【半導体】
 - ・テストハウス(ウェハ、ICの検査)
 - ・半導体検査装置の開発・製造・販売
 - ・半導体応用装置/メカトロ装置の開発・製造
 - ・各種装置製造アシスト/受託製造
- 【情報通信】
 - ・通信系/業務系ソフトウェアの受託開発
 - ・組込みシステムの開発・製造
 - ・システムLSI・FPGAの開発・設計・製造
- 【その他】
 - ・精密板金加工/機械加工
 - ・保険代理業/ゴルフ練習場

所在地 〒870-0108 大分県大分市大字三佐2468-10
 TEL 097-527-2190
 FAX 097-521-1438
 URL <http://www.stk-net.co.jp/>
 E-mail info@stk-net.co.jp

当社は、昭和50年の創業以来、半導体分野を中心に事業展開してまいりました。

その間、情報通信分野にも力を入れ、20年以上の実績がございます。現在は、ソフトウェアの受託開発のみならず、組込みシステム分野への取り組みを行い、ソフト/ファーム/ハードの一貫した開発・製造も行っております。

情報通信に関する拠点としましては、大分の他に東京・福岡に拠点を構え、連携しながら事業展開を進めております。

得意分野としましては、以下の分野となります。

1. 通信系/業務系/ Web系のソフトウェアの受託開発
2. 組込みシステムの開発・製造
3. システムLSI・FPGAの開発・設計・製造

また、技術的には以下の実績がございます。

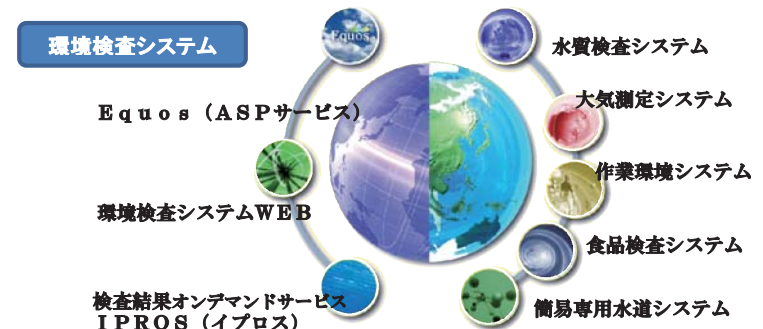
- ・得意OS : Windows / Solaris / Linux
- ・得意DB : MS SQL / Oracle / MySQL / PostgreSQL
- ・得意言語 : C/C++ / Java / .NET (VB, VC, C#)

以上のような分野に力を入れて、社員一丸となって社業に邁進してまいりますので、なお一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 エイビス

代表者名 代表取締役 社長 吉武 俊一
設立 1997年9月9日
資本金 2,000万円
社員数 40名
事業内容 ☆環境検査関連システム作成・販売
 (東京営業所からのサポート体制をとっています)
 ☆受託開発
 ☆ネットワーク設計・設定・サポート
 ☆機器販売サポート
所在地 〒870-0906
 大分市大州浜1-4-32
 TEL 097-573-2244
 FAX 097-573-2220
 URL <http://www.aivs.co.jp/>
 E-mail info@aivs.co.jp

当社は設立以来、環境検査関連システムを自社ブランドの柱として開発・販売を行ってきました。おかげ様で、日本全国の検査機関様からのご注文を頂き、業界TOPを維持しつつシェアを拡大しています。



イプロスは、ビジネスプラングランプリ優秀賞を受賞
 (平成20年度大分発ニュービジネス発掘・育成事業)

株式会社 APC

代表者名 代表取締役 佐藤 隆己
設立 2002年9月1日
資本金 1,100万円
社員数 80名
事業内容 ・ソフトウェアの受託開発及び技術者派遣
 ・半導体製造装置の据付・調整・保守
 ・一般労働者派遣及び有料職業紹介事業
 ・コンピュータ周辺機器の販売/保守
所在地 〒870-0853
 大分県大分市羽屋194番地の4
 TEL 097-573-6616
 FAX 097-573-6330
 URL <http://www.oita-apc.jp>
 E-mail apcmoyol215@theia.ocn.ne.jp

「事業内容」

ES事業 (Engineering Service)

電子/通信/情報システム/ネットワーク/機械/プラントなどの複合分野に対応できるエンジニアを整え、分析/企画/設計/基盤構築から開発/運用/保守に至るまでの一貫したトータルソリューションサービスを提供致します。

CRS事業 (Cost Reduction Support)

商品の再生化・省エネ化・固定費の流動化などイニシャルコスト/ランニングコストにおける診断/分析/コンサルティング/販売/保守等の一貫したコストリダクションサービスを提供し、顧客様の最大利益目標をサポート致します。

株式会社 オーイーシー

代表者名 代表取締役社長 森 秀文
設立 1966年4月23日
資本金 6,500万円
社員数 370名
事業内容 情報化企画・提案、ソフトウェア開発、システムインテグレーション、ネットワーク構築、アウトソーシングサービス、データ入力
所在地 〒870-0037
 大分市東春日町17番57号
 TEL 097-537-1212
 FAX 097-537-2694
 URL <http://www.oec.co.jp>
 E-mail info@olympus.oec.co.jp

オーイーシーは1966年の創立以来、独立系ソリューションベンダーとして地方自治体、官公庁、保健医療、民間など幅広い分野のお客様へ最適なソリューションとサービスのご提供を行っております。お客様と共に歩いてきたこの42年間、当社や業界を取り巻く環境は大きく変化しましたが、当社はその変化に対応すべく製品開発への積極的投資を行って参りました。特に、地方自治体向け情報システムの分野ではその開発技術は従来より高い評価を頂いており、今や主力製品となった、BPRを強力に推進する内部情報系システムの総合行政経営システム「eG-モデル」やバリアフリー型公共施設利用予約システム「eG-Reserve」、環境情報ソリューション「eG-Resources」は全国各地での導入実績の増加と共に、さらに多くの引合いを頂いております。これからも品質と安心をお届けすべく、なお一層の努力を続けて参ります。

大分ケーブルテレコム株式会社

代表者名 代表取締役社長 佐藤 英生
設立 1989年6月13日
資本金 7億2千万円
社員数 80名
事業内容 有線テレビジョン放送事業
 電気通信事業 (インターネット)
 IP電話事業
所在地 〒870-1193
 大分県大分市松が丘59-12
 TEL 097-542-1121
 FAX 097-542-3131
 URL <http://www.oct.co.jp/>
 E-mail oct-admn@oct-net.ne.jp

当社は平成4年4月に大分市内で放送サービスを開始し、以来順次サービスエリアを拡大し、平成12年3月にはケーブルインターネット事業の開始に伴い、通信事業も併せて行っています。平成19年4月にはケーブルプラス電話のサービスも開始し、放送、通信、電話のトリプルサービスの提供ができるようになりました。現在は、大分市及び由布市の一部、豊後大野市 (旧大野町)、臼杵市、国東市においてサービスを行なっています。接続世帯数は、放送サービスで130,000世帯、インターネットで39,000世帯を越え、テレビ、インターネット、電話、VOD (ビデオオンデマンド)、緊急地震速報システム等を統合した総合情報通信企業として多くのお客様にご利用いただいております。

「公共・誠実・発展」を社是として、お客様のご満足を最優先に常に最新で最高品質のサービスを提供し、当社の提供する総合情報通信サービスを通じて地域社会の発展に貢献することを目指しています。

社内活動では、フットサルチームやフラダンスチーム等を結成し、明るく働きやすい職場づくりを目指しています。

株式会社 大分県自治体共同アウトソーシングセンター（通称：OLGO（オルゴ））

代表者名 代表取締役社長 加藤 健
設立 2004年2月16日
資本金 3,000万円
社員数 63名
事業内容 自治体様向け
 ①共同利用アウトソーシングサービス
 ②IT関連機器の販売、保守サービス
 ③ソフトパッケージの開発、販売及びメンテナンス
 ④ITセキュリティサービス
 ⑤IT技術者の人材派遣事業
所在地 〒870-0037
 大分県大分市東春日町1番1号
 NS大分ビル3階
 TEL 097-537-9640
 FAX 097-537-9630
 URL <http://www.olgo.co.jp>
 E-mail info@olgo.co.jp

私ども『大分県自治体共同アウトソーシングセンター（OLGO）』は、大分県の自治体様向けに『オープンなシステムによる、安価で安定したサービスの実現』を目指して、(株)オーイーシー、(株)富士通大分ソフトウェアラボラトリ、九州東芝エンジニアリング(株)、新日鉄ソリューション(株)大分支社の4社による共同出資会社として、平成16年2月に設立された会社です。

自治体様に於かれましては、厳しい財政状況の中、業務の最適化や効率化或いは共同利用を推進されています。弊社と致しましても、地元大分の有力企業である出資各社のノウハウやリソースを結集し、共同利用型アウトソーシングを中心に、ITサービスベンダーとして、大分県内の自治体様の様々な問題や課題の解決にお応えすべく全力で取り組んでおります。

特に、住民の皆様方の多様なニーズにお応えするために、あらゆる情報技術を利活用して、『いつでも、どこでも、だれもが』を合言葉に、平等で充実したサービスをご提供できるように取り組んでいくことが、弊社の使命だと考えています。

大分交通株式会社

代表者名 代表取締役社長 幸重 綱二
設立 明治29年8月5日
資本金 42,750万円
社員数 295名
事業内容 バス事業、広告事業、保険事業、携帯電話販売事業、不動産事業及び情報システム事業
 ・システム機器の販売
 ・ソフトウェアの開発等
所在地 〒870-8691
 大分市新川西8組の3
 TEL 097-532-5949
 FAX 097-532-5953
 URL <http://www.oitakotsu.co.jp>

<バス事業>

当社の路線バスは大分県中央、県北、西部地域を網羅、地域住民の足として高い評価を得ており又、大分空港専用特急バス「エアライナー」を大分別府、湯布院より運行して、国際空港として発展する大分空港のアクセスとして万全の体制を整えています。

<携帯電話販売事業>

当社の通信事業は大分におけるNTTドコモショップの中核をなしている金池店を核店舗にドコモショップ高城店、杵築店、竹田店、くすのき港店（別府市）をネットして21世紀のリーディングインダストリーと目される情報通信産業、その中で最も先んじている移動体通信の分野で活躍している。

<情報システム事業>

大分交通グループの情報処理分野を一手に担うとともに、官公庁から地場企業までの情報システム開発を手広く手がけています。また、経営の合理化、業務改善の為にシステム開発はもとよりインターネットをはじめとするマルチメディア分野の開発も手掛け、コンピュータ及び通信が持つあらゆる可能性にチャレンジしています。

さらに、今後の高齢化社会をにらんだ地域医療情報分野や福祉分野・中学校教育課程へのコンピュータ教育導入支援をも行い、地域社会の高度情報化の一翼を担うシステムインテグレータとして期待されています。

大分シーイーシー株式会社

代表者名 代表取締役社長 定松 亨
設立 平成7年12月
資本金 3,000万円(株式会社シーイーシー 100%出資)
社員数 85名
事業内容 ソフトウェア開発事業
 情報システムサービス事業
 データセンター事業
所在地 本社：873-0008
 大分事業所：870-0035
 本社：
 大分県杵築市大字熊野字大平21-1
 大分事業所：
 大分県大分市中央町1-1-3
 朝日生命大分ビル3F
 TEL 本社：0978-64-1111
 大分事業所：097-532-0414
 FAX 本社：0978-62-1441
 大分事業所：097-500-0533
 URL <http://www.oita-cec.co.jp>
 E-mail ocec-web@ml.cec-ltd.co.jp
 (採用：ocec-jinji@ml.cec-ltd.co.jp)

「大分シーイーシー株式会社」はソフトウェア開発からシステム構築・運用、サポートサービスまでトータルソリューションプロバイダーとして情報化社会に貢献してまいります。

コンピュータメーカーとのパートナーシップにより培ってきた技術力をベースに「ベストソリューション」を提供してまいります。

【事業内容】

<ソフトウェア受託開発>

- ・WEBアプリケーション開発の開発
- ・Windowsアプリケーション開発の開発
- ・組込みソフトウェア開発の開発
- ・デジタル機器制御ソフトウェア開発の開発

<IT支援化サービス>

- ・自治体へのソリューション提案
- ・Windows製品のヘルプデスク
- ・PCおよびサーバー保守サービス
- ・OSS活用提案
- ・プライバシーマーク取得支援サービス

<検証サービス>

- ・評価サービス
- ・評価用コンテンツ作成サービス

<データセンター>

- ・ASPサービス
- ・データセンターサービス

株式会社 大分CSK

代表者名 川本 久敏
設立 2005年3月3日
資本金 1億円
社員数 87名
事業内容 コンタクトセンター事業、システム開発事業
所在地 〒870-0029
 大分市高砂町2-50
 O A S I S ひろば21 2F
 TEL 097-548-6000
 FAX 097-548-6001
 URL <http://www.oita-csk.co.jp>
 E-mail info@oita-csk.co.jp

当社は2005年3月、CSKグループのBPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）サービスの一翼を担う企業として大分に設立し、同年10月よりコンタクトセンター事業を開始しました。2007年4月からはシステム開発事業も開始し、地元のシステム開発会社と協力しながら、順調に売上を伸ばしています。現在では、大都市圏のクライアント企業に対し、コンタクトセンター事業のテクニカルサポートサービスやシステム開発事業のリモートシステム開発サービスなど高品質なサービスを提供しています。

変革のスピードが加速し、企業、および個人のライフスタイルが多様化する中、CSKグループでは、産業全体、社会全体の持続的発展を支え、社会に必要とされる新たなサービスを創造するサービスプロバイダー企業グループを目指しています。

当社では、サービスを提供する上でのポイントは、お客様の業種・業界を熟知すること、グループ内の各機能が連携すること、および組み合わせ提供する個々の機能がお客様の競争優位を生み出す専門性を持つことと考えています。この実現の為、大分の優秀な人材を中心に、専門性と品質の向上を追求していきます。



大分中央電算株式会社

代表者名 代表取締役社長 野尻 健
設立 1977年6月29日
資本金 2,000万円
社員数 16名
事業内容 ●コンピュータシステムの企画、設計、開発、販売及び保守
 ●インターネットによる情報システム及びネットワークの企画、設計、運用
 ●パッケージソフトの開発及び販売
 ●ソフト開発技術者の派遣
所在地 〒870-0906
 大分県大分市大州浜2丁目4番1号
 TEL 097-551-1211
 FAX 097-551-7770
 URL <http://www.densannet.co.jp/>
 E-mail info@densannet.co.jp

当社は、コンサルティング営業（SA）、ソフトウェア開発（SE）、保守サービス（CE）の3要素を基幹に一貫してユーザーの立場にたって経営、業務効率に貢献しています。

◆コンサルティング営業（SA）は、お客様のニーズに合ったご提案をお客様と共に考え、最適なシステム構築を実現して行きます。

◆ソフトウェア開発（SE）は、お客様の業務分析、コンサルティングはもちろん、システム設計、開発、導入後のフォローまでトータル的にサポートして行きます。

◆保守サービス（CE）は、お客様にマッチした最新の保守サービスをご提供させて頂くと共に、快適なシステム運用の環境作りにも貢献して行きます。

株式会社 オーガス

代表者名 代表取締役 福島 知克
設立 1981年11月16日
資本金 1,000万円
社員数 60名
事業内容 I.ハードウェアの販売及び保守サービスの提供 II.業務パッケージソフトウェアの販売・導入支援及び保守サービスの提供 III.自社開発パッケージソフトウェアの販売・導入支援及び保守サービスの提供 IV.操作教育サービスの提供
所在地 〒870-0037
 大分市東春日町17-57（ソフトパーク内）
 TEL 097-535-2424
 FAX 097-535-2426
 URL <http://www.augus.co.jp/>
 E-mail info@augus.co.jp

弊社は県内の官公需や民需に対応すべく、ハードウェアの販売及び保守サービスの提供、また業務システムの受託開発やパッケージソフトウェアの導入支援を行う事を主たる業務としています。全国向けには自社開発の「オーガス・アリーナ」（以下、「アリーナ」）の販売及び保守サービスを提供しています。

「アリーナ」は官公需に向けて自治体が所有するホールや会議室、体育施設などの予約システムとして開発しましたが、興行主・チケット流通会社・球場等の民需に対応すべく、イベントチケットの予約・発券管理機能や会員管理機能の強化をしました。民需営業を開始した1995年、新歌舞伎座から受注後、現在、鈴鹿サーキット、札幌ドーム、東京ドーム、横浜スタジアム、福岡ドームなど大規模イベント施設を始め、全国百数十か所に「アリーナ」をご採用頂き、合わせて保守サービスを提供しています。弊社では民需営業を主に行っているところですが、チケット発券管理を求める自治体も多く、協業先様との連携の中で「アリーナ」のサービスを提供しています。来年度よりASPサービスとして「アリーナ」を提供する事が決定し、現在その準備をしているところです。このサービスにより小規模の興行主や期間以外のご要望にお応えできるようになります。今後も更に細かなご要望にもお応えできるようサービスを充実させて参ります。

株式会社 オーシーシステム

代表者名 野々下 俊昭
設立 平成4年4月
資本金 1,000万円
社員数 18名
事業内容 オープン系クレジットシステム販売
 ソフト開発
 クレジットシステムコンサルティング
所在地 クレジットシステム運用受託
 〒870-0027
 大分市末広町2-3-28
 TEL 097-537-7217
 FAX 097-538-3560
 URL <http://www.occard.co.jp/ocsystem/index.html>
 E-mail ocs@occard.jp

クレジットシステムのプロ集団として、オーシーでの開発、運用のほか、他社へのシステム提供、運用受託、ソフト開発、コンサルティング等を行っています。



九州東芝エンジニアリング株式会社

代表者名 取締役社長 新津 申朗
設立 1987年5月28日
資本金 5,000万円(東芝ソリューション(株)100%)
社員数 202名
事業内容 各種ソフトウェアの開発
 情報通信関連機器の販売
所在地 〒870-0037
 大分市東春日町17番19号
 大分ソフィアプラザビル3F
 TEL 097-537-5025
 FAX 097-537-5014
 URL <http://www.kyushutoshiba-eng.co.jp>
 E-mail kec@kyushutoshiba-eng.co.jp

当社は1987年に大分で創業以来、ソフトウェア開発を中心とした情報・制御システムの提案を通じて、多くのお客様から厚い信頼をいただき、順調に成長してまいりました。

最新の情報技術と東芝グループの一員として培ってきた豊富な経験と実績をベースに、多角的な視点で、お客様企業にもっともふさわしい情報・通信システムのあり方をご提案いたします。

【主な事業内容】

1. 情報通信関連システム（医用・官公庁関連）
2. 制御システム（産業・公共用制御関連）
3. 半導体システム（生産管理、作業進捗管理、装置管理他）
4. パッケージソフトウェアのカスタマイズ
5. 情報通信関連機器の販売（パソコン、ネットワーク機器他）

これらの事業を柱とし、お客様から最も信頼されるパートナーとして、様々な経営課題の解決と、新たな価値の創造に全力を尽くしてまいります。

より一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社 クエスト 九州事業所

代表者名 執行役員 九州地区統括 三村 哲郎
設立 1965年5月1日
資本金 4億9千万円
社員数 670名
事業内容 システム開発・保守、IT Value-Up
 サービス、インフラサービス、ビジネス・プロセス・アウトソーシング ほか
所在地 〒870-0134
 大分市猪野1-1 ササキ一番館
 本社 105-0023
 東京都港区芝浦一丁目12-3 ダヴィンチ芝浦
 代表者 代表取締役社長 佐藤 和朗
 TEL 097-524-3928 本社 03-3453-1181
 FAX 097-524-3938 本社 03-3452-1184
 URL <http://www.quest.co.jp/>

クエストは堅実経営と着実な発展を経営理念に掲げています。いたずらに規模の大きさを追わず、独立企業だからこそその"中立性"にこだわり、お客様の立場に立ったITサービス・ソリューションを提供すること、クエストが創業以来、赤字決算なしで健全な財務体質を築きながら、総合情報サービス企業として成長することができたのは、この姿勢がお客様から支持されて来たからである、と自負しております。

クエストはこれまで日本を代表する大手企業との40年来の直接のお取引を通じて、「先端的なIT技術」、「高いサービス品質」、「600名超に及ぶプロフェッショナルIT技術者集団」という3つの資産を築き上げてきました。これらの「先端的なIT技術」、「高いサービス品質」の核を結集し、磨き上げ、より高い次元のサービスモデル・ソリューションモデルを形作ることに挑戦し続けます。私たちは今後も様々な取り組みを通じ、「顧客とともにITの価値を高める信頼のパートナー」を目指し、社名の「QUEST（探求・追及）」のとおり、絶えずQUESTしてまいります。

大分営業所では東芝グループ半導体工場の生産ラインをコントロールするための情報システムを担当し、生産ラインのノウハウをベースとして多品種・短納期生産を実現するシステムの設計から参加しており、ソフトウェアの開発および改善を行なっております。

ゴードービジネスマシン株式会社

代表者名 小野 敬一
設立 昭和58年10月
資本金 5,820万円
社員数 32名
事業内容 オフィス関連機器・備品・OA機器販売
 電話・通信ネットワーク工事
 業務ソフトの開発、ITコンサルティング
所在地 〒870-0952
 大分県大分市下郡北1-2-12
 TEL 097-568-4600
 FAX 097-569-0121
 URL <http://www.godobm.net>
 E-mail ono@godobm.net

ゴードービジネスマシン株式会社は、創業以来「オフィスの困ったを解決する」ことを理念の中心に掲げ、おかげさまで順調に成長させていただきました。

弊社の特徴は、従来のOA機器販売から電話・通信ネットワーク工事、業務ソフトの開発、ITコンサルティングまで、全て自社スタッフのみで提案、解決できる「ワンストップ・サービス」にあります。

この強みを「ワンストップ・ワンダフル」と名付け、経済産業省の経営革新支援法承認企業として、業務の展開を行っています。

IT技術としては無線LAN等によるネットワーク設備の設定、開発コストや納期を抑えた各種管理システムの開発なども得意としています。

開発実績としては、医療情報管理、精神科届け書類管理、設備予約、工程管理、受発注管理、販売管理などがあります。

システム関係は、現在10名のスタッフがそれぞれの得意分野の技術、経験を持ち寄って、オフィスのあらゆるニーズに応えるべく、日夜努力を重ねています。

コンピュータ・エンジニアリング株式会社 大分営業所

代表者名 取締役副社長 首藤 勇
設立 1986年9月21日
資本金 2,000万円
社員数 60名
事業内容 1. ソフトウェアの企画、作成、保守・設定
 2. 業務ソフトウェアの開発
 3. パッケージ開発
 4. サーバー・ネットワーク構築
所在地 〒870-0027
 大分市末広町2-10-22 損保ジャパン大分ビル5F
 本社 〒810-0012
 福岡県福岡市中央区白金1丁目2-21-5 F
 代表者 代表取締役 轟 希公追
 TEL 097-534-8677 本社 092-521-5115
 FAX 097-534-5272 本社 092-531-8290
 URL <http://www.coenet.co.jp>
 E-mail shuto.isamu@coenet.co.jp

当社は、小規模なWEBサーバーから、大規模な業務システムの開発まで、様々なスケールで開発・支援を行っております。また、あらゆるプラットフォームやオペレーティングシステムを提供いたします。

<プラットフォーム>

- ・基幹系 (COBOL, FORTRAN)
- ・Windows系 (VC, VC++, ASP, VB, JAVA, PASCAL)
- ・Web, オープン系 (JAVA, php, perl, ruby, C, C++)
- ・DBサーバー (Oracle, SQL Server, Interstage, Symfoware)

<業務内容>

システム開発、プログラム開発、テスト支援業務、データベース構築
 オペレーター業務、システム環境構築、インターネット構築

<業種>

各種業務管理システム (販売・生産・会計)、自治体、農業団体
 WEBシステム (ECサイト・データ公開サイト)、官庁、金融、証券保険
 画像処理 (業務データ分析)、IT S、宇宙関連、防衛、製菓
 ERP/OLAP、データウェアハウス、パッケージソフト開発

佐伯印刷株式会社

代表者名 代表取締役社長 平岩 禎一郎
設立 昭和16年10月1日
資本金 2,000万円
社員数 140名
事業内容 総合印刷
 マルチメディアコンテンツの制作
 Webコンテンツの制作
 マーケティングコンサルティング
所在地 〒870-0844
 大分市古国府1155-1
 TEL 097-543-1211
 FAX 097-554-4028
 URL <http://www.saiki.co.jp>
 E-mail info@saiki.co.jp

近年印刷に関わる編集業務は全て社内LAN上のコンピュータ編集端末を使用して行われており、当社は東京、福岡といった県外の営業所間も同様の技術のもとリアルタイムな編集環境を整えています。その結果、現在では大手出版社発行の教材デジタルコンテンツや、「外交青書」、「原子力白書」、「JICA年報」を始めとする中央官庁の発行する白書・青書なども多数受注制作するまでになり、東京市場においても大きな信頼を得ています。

このようにコミュニケーションに欠かせない大量な「文字」と「画像・映像」をハンドリングするノウハウを長年に渡って蓄積してきた結果、近年ではクライアント様から以下のようなジャンルにおいてその特異な優位性を評価いただいています。

- (1) DBを活用したコンピュータ編集による大量な文字や写真等で構成された大型印刷物の制作
- (2) マルチメディアコンテンツの企画、制作
- (3) GUIに配慮したアプリケーションパッケージの総合デザイン

株式会社 シーエイシー

代表者名 代表取締役社長 田中 康生
設 立 1985年11月1日
資 本 金 2,000万円
社 員 数 35名
事業内容 システム開発、SE派遣、パッケージ開発と販売
所 在 地 〒870-0045
 大分県大分市城崎町1-3-31富士火災ビル
 TEL 094-533-1563
 FAX 094-533-1598
 URL <http://www.oitacac.co.jp>
 E-mail info@oitacac.co.jp

<事業内容>

コンピュータパッケージシステムの設計、開発、販売、導入、保守。SE派遣。請負開発。

<自社製品・サービス>

- ・介護保険システム（請求、管理、介護計画、介護施設）
- ・給食管理システム
- ・有料老人ホームシステム
- ・リハビリ管理システム
- ・医療システム
- ・財務、経理システム

システムエイジ株式会社

代表者名 臼杵 敏雄
設 立 1985年10月17日
資 本 金 1,000万円
社 員 数 20名
事業内容 ソフトウェアの開発／技術系（地理情報システム等）、事務アプリケーション系
 コンピュータに関する総合的コンサルテーション
所 在 地 〒870-0049
 大分市中島中央1-4-30
 TEL 097-537-0618
 FAX 097-537-0992
 URL <http://www.systemage.co.jp>
 E-mail kikaku@systemage.co.jp

システムエイジは、事務アプリケーション系やGIS(地理情報システム)など、システムの調査・分析から開発・維持管理まで、企業へのコンピュータ・コンサルティング業務やシステムの提供を幅広く展開しています。

株式会社 システムトレンド

代表者名 代表取締役 築城 久敏
設 立 1999年11月1日
資 本 金 1,000万円
社 員 数 81名
事業内容 ・情報システム構築のコンサルティング、開発およびサポート
 ・情報システムの運用
 ・ITシステムの検証 など
所 在 地 〒870-0849
 大分県大分市賀来南1丁目9番8号
 TEL 097-549-2999
 FAX 097-549-1399
 URL <http://www.trend-co.jp>
 E-mail info@trend-co.jp



■基本方針

IT技術の多様なステージで活躍できる地域の人材を育成し、お客様に最適なビジネスソリューションを提供し、情報化社会の発展に貢献するプロフェッショナル集団を目指します。

■SYSTEM TRENDとは、「新しいシステムを追求・提供する」だけでなく

...

T Total
 R Reliable Company for
 E Engineering
 N New
 D Dream

■そして、CSFの推進

Customer Satisfaction Facility
 Change, Speedy and Flexibility

新日鉄ソリューションズ株式会社 大分支社

代表者名 支社長 得字 一男
設立 1980年(昭和55年)10月1日
資本金 129億5,276万3,000円
社員数 4,347名(連結)、2,243名(単独) [2008年3月31日現在]
事業内容 経営及びシステムに関するコンサルティング・情報システムに関する企画・設計・開発・構築・運用・保守及び管理、情報システムに関するソフトウェア及びハードウェアの開発・製造並びに販売及び賃貸、ITを用いたアウトソーシングサービスその他各種サービス
所在地 〒870-0902
 大分県大分市大字西ノ洲1番地
 本社 〒104-8280
 東京都中央区新川2丁目20-15 第2新日鉄ビル
 TEL 097-504-0100 本社 03-5117-4111 (代表)
 FAX 097-504-0101 本社 03-5117-7052
 URL <http://www.ns-sol.co.jp/>

当社は、お客様の経営課題の解決を支援するITパートナーとして高品質なトータルソリューションを提供いたします。

<大分支社の事業内容>

1. 学事ソリューション
学校事務システム：CampusSquareを核として総合情報システムを全国の国立・私立大学、短期大学向けソリューションとして提供
2. 新日鉄向けフルアウトソーシング
先進的ITを活かして24時間365日連続操業を支えるシステムを企画・開発・運用・保守全てのフェーズで提供
3. その他の取組み
社内各事業部の先端ソリューションを背景にコンサルティング・提案から運用・保守までトータルなソリューションを大分および九州地域のお客様に提供
社内事業部と連携し中央省庁等の業務ソリューション、銀行向けにはリスク管理ソリューション・経営管理ソリューションなども提供

CampusSquareは、新日鉄ソリューションズ株式会社の登録商標です。

Copyright (C) 2008 NS Solutions Corporation. All Rights Reserved.

株式会社 スリーエイ・システム

代表者名 代表取締役社長 中村 政敏
設立 1970年8月27日
資本金 3,000万円
社員数 59名(全社207名)
事業内容 ソフトウェア開発
 システム・コンサルティング
 ソフトウェアメンテナンス&サポート
 受託計算・アウトソーシング
 技術要員派遣
所在地 〒870-0003
 大分市生石4丁目1番20号 大鉦ビル4F
 TEL 097-536-1414
 FAX 097-537-4411
 URL <http://www.aaa-system.co.jp/>
 E-mail nakagawa@aaa-system.co.jp

当社は、1970年共同利用型計算センターとして誕生(旧社名：(株)東九州ビジネスセンター)。その後独立系ソフトハウスとして、大分本社、東京支社、福岡支社の3拠点体制を敷いています。

事業内容は、ソフト開発業務とソフトウェアメンテナンス&サポート業務を中心とした共通項として、大分では受託計算業務、福岡ではサーバ等のハウジングサービスを加え拠点別に特色を出しています。また、事業者用パッケージも次のものを中心に広域展開しています。

- ・外食産業向け総合情報システム
- ・商品先物取引業者向けホームトレードパッケージ
- ・FX業者向け外国為替システムパッケージ
- ・文化施設、体育施設向け総合施設予約管理システム
- ・入場券無人販売機システム ・遊技場管理システム
- ・シティホテル、ビジネスホテル向けホテル総合システム
- ・温泉、宿泊、レストラン、直売所等複合施設総合情報システム
- ・委託販売直売所 総合情報システム
- ・養護老人ホーム管理システム
- ・販売管理システム(通販その他)

ソフトリンク株式会社 大分営業所

代表者名 代表取締役 伊藤 壽男
設立 1999年9月22日
資本金 1,000万円
社員数 72名
事業内容 業種別システム設計、システム提案、製作および保守(生産管理、建設関連、福祉関連)
所在地 〒870-0934
 大分市東津留2丁目2番4号
 TEL 097-503-1551
 FAX 097-552-1251
 URL <http://www.e-softlink.co.jp>
 E-mail ito@e-softlink.co.jp

<事業内容>

- ・業種別システム設計、システム提案、製作および保守(生産管理、建設関連、福祉関連)
- ・クライアント/サーバシステムの受託開発
- ・メインフレーム系システムの受託開発
- ・ネットワーク環境の設計構築、保守業務

<理念>

我々は常に「顧客満足度」を第一の目標に掲げ、最新のテクノロジーを駆使して誠実に役立つ情報システムの構築に貢献することを目標と致します。



大銀コンピュータサービス株式会社

代表者名 代表取締役社長 豊田 博志
設立 昭和63年5月
資本金 30百万円
社員数 64名
事業内容 (1)コンピュータシステムの開発業務
 (2)コンピュータシステムの導入・コンサルティング業務
 (3)大分銀行・関連会社等へのコンピュータ技術者の派遣業務およびシステム受託開発業務
 (4)代金回収、コンビニ収納サービスの提供
 (5)エレクトロニック・バンキング(EB)技術支援
所在地 〒870-0045
 大分市城崎町2丁目6番31号
 大分銀行第2事務センター内
 TEL 097-587-5918
 FAX 097-534-4545
 URL <http://www.oct-net.ne.jp/~dcs/>
 E-mail dcsinfo@oct-net.ne.jp

当社は、大分銀行の関連会社として昭和63年5月設立され、以来主に大分銀行のオンラインシステムや関連会社業務システムの構築・維持に携わってまいりました。

さらに、地域のIT化への取組を支援するため、大分銀行とお客様をつなぐエレクトロニック・バンキングの技術サポート、および販売代金・各種会費・サービス代金等の回収に役立つ代金回収・コンビニ収納サービスを提供してまいりました。

確かな技術とノウハウで、最善のシステムをご提供します。

いま情報通信技術は劇的に進化し、情報通信技術を企業戦略にいかん活用するか、大銀コンピュータサービスは企業の業務内容と個性に合わせてアプリケーションの設計・開発、ネットワークの構築を通じて、最善のシステムをご提供します。長年金融関連のシステム開発で培った豊富な経験とノウハウにより、パソコンから汎用機までお客様のご要望に応じたシステムを構築します。

<企業理念>

地域社会に貢献する銀行の総合金融サービス充実のために、エレクトロニックバンキングの一翼を担う。

大交ソリューションズ株式会社

代表者名 代表取締役社長 荒城 英世
設立 2006年9月1日
資本金 500万円
社員数 50名
事業内容 情報システムおよび各種ソフトウェアの設計・開発サービス
所在地 〒870-8691
 大分市新川西8組の3
 TEL 097-532-5949
 FAX 097-532-5953
 URL <http://www.dksol.co.jp>
 E-mail g-watanabe@dksol.co.jp

当社は、大分・福岡地域における情報システムおよび各種ソフトウェアの設計・開発サービスを目的とし、大分交通株式会社の100%出資の子会社として設立されました。

設立当初より地場大手企業のシステム開発事業との業務連携を確立し、若手からキャリア豊富なエンジニア社員に、安定した仕事と豊かな家庭生活が送れる生活環境を提供することを第一と考えています。又、そのような業務体制を確立する事で、落ち着いた会社風土を築き、お客様へ長期にわたる安定した技術提供を心がけていきたいと思っています。

(主なお取引先)

新日鉄ソリューションズ(株) 大分支社様
 (株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 九州支社 情報システム部
 九州日本電気ソフトウェア(株)
 NECフィールディング(株) 福岡支店 大分支店
 日鉄日立システムエンジニアリング(株) 福岡支店
 太平工業(株) 大分支店 等

太平工業株式会社

代表者名 代表取締役社長 澤田 靖士
 大分システムセンター センター長 近藤 修
設立 1946年9月7日
資本金 54.7億円(平成19年3月31日現在)
社員数 4,579名(平成19年3月31日現在)
事業内容 建設業、総合エンジニアリング、コンピュータ・システムに関する企画、設計、製造、販売、管理、運営及びソフトウェア開発などの情報サービス
所在地 〒870-0092
 大分県大分市大字西ノ洲1 新日鐵構内
 本社 〒104-0033
 東京都中央区新川1-23-4 I・Sリバーサイドビル
 TEL 097-556-8508 本社 03-5543-6000
 FAX 097-552-1045
 URL <http://www.taiheikogyo.co.jp>
 E-mail kondou.osamu@taiheikogyo.co.jp

プロセスのコントロールから情報管理まで、顧客ニーズの多様化に応え、広範囲な実績で対応します。プラントのオートメーション化・操業情報収集管理・設備監視など、最新システムの導入・改良のご要求に対し、ハイテクを駆使したコントロールシステム・管理システムを提供します。特に製造業での実績や多くの業種で培ったノウハウを活かし、センシング情報処理からネットワークコンピューティングにいたるまでのふさわしい最適システムを、お客様の立場に立った、きめ細かいシステムソリューションでお届けします。

【システムソリューション項目】

産業分野のシステムインテグレーション、情報通信のシステムインテグレーション、各種ソフトウェア開発

【システム例】

<制御系システム>

プラント制御・監視システム (FGS)
 (電気計装、コンピュータ、通信設備)

<情報系システム*>

ERP (OPM、EBS等のパッケージツール利用システム)、MES、生産管理システム、SCM、流通管理システム (工程管理、在庫管理、物流管理)

*グループ会社 (株)東京ビジネスソリューション対応

鶴崎海陸運輸株式会社

代表者名 代表取締役社長 疋田 智昭
設立 1960年4月
資本金 8,000万円
社員数 650名
事業内容 一般港湾運送業、港湾荷役事業、一般貨物自動車運送事業、倉庫業、輸出入業、通関業、船舶代理店業
 電子機器類の製品、部品並びにソフトウェアの販売業、など
所在地 〒870-0196
 大分県大分市大字三佐1000番地
 TEL 097-521-6118
 FAX 097-521-7816
 URL <http://www.tsurukai.co.jp>
 E-mail info@tsurukai.co.jp

《当社概要》

当社は、大分臨海工業地帯の埋め立てに伴う漁業者の転業施策として1960年に設立されました。荷役事業を始めとし大分新産都・臨海工業地帯の発展の中で事業拡大を図り、現在では運送事業・海運代理店業・物流事業・構内事業・港湾事業・石油販売事業・システム事業等の10部門から成り立ち、鶴海グループとして関連会社7社となっています。

《システム事業部》

■システム開発： PC、サーバー、ネットワークなどのインフラ整備から、VB、VC、dbMAGIC、RPGによる基幹系システムの設計、開発、保守まで、トータルソリューションサービスをご提供します。

■マイコン開発： マイコン応用機器のハード・ソフト開発を行い、設計・開発から製造及び製品保守まで一貫体制でお客様のご要望にお応えします。

■OA機器販売： オフィス環境を快適、効率化するシステムをご提供します。カスタマエンジニアによるメンテナンス、アフターサポートも万全です。

デジタルバンク株式会社

代表者名 長野 景一
設立 1999年12月1日
資本金 1,000万円
社員数 27名
事業内容 プロバイダ、サーバ、ホームページ制作、システム開発、映像制作、音楽制作、紙面制作、ポータルサイト運営、機器販売
所在地 〒870-8605
 大分市内府内町3丁目8番8号
 ハニカムプラザ3階
 TEL 097-538-9654
 FAX 097-538-9598
 URL <http://www.digiban.co.jp>
 E-mail info@digiban.co.jp

デジタルバンクは“デジタルソリューションバンク”です！

デジタルバンクは、新聞、インターネット、映像、音楽のメディアミックスを実践するトータルITコンサルティング企業です。ユーザー（利用者）の皆さまの立場に立ち、大分合同新聞グループの情報力や編集力、出版、宣伝、広告、流通をフルに活用し、問題の解決に当たります。

さらに、プロバイダー運営からシステム開発、サイトプランニング・デザイン、ポータルサイト運営、映像や音楽の企画・制作まで、自社で培ったITスキルを軸にさまざまなデジタルビジネスをサポートいたします。

デジタルバンクは、皆さまのITに関するお悩みを解決することで成長します。問題が難解であればあるほど、やる気が出ます。皆さまのお悩みで、デジタルバンクをもっともっと成長させてください。

株式会社 日建コンサルタント

代表者名 代表取締役社長 吉田 靖
設立 1963年10月31日
資本金 1,000万円
社員数 25名
事業内容 GIS（地理情報システム）開発・販売、空間情報サービス、測量他各種調査、建設及び補償コンサルタント、サイト運営、機器販売
所在地 〒870-0018
 大分市豊海3-7-7
 TEL 097-534-0313
 FAX 097-534-6858
 URL <http://www.nikken-c.jp>
 E-mail info@nikken-c.jp

当社は、昭和38年に測量会社としてスタートして以来、補償コンサルタント、建設コンサルタントと専門分野を広げながら時代のニーズに応じてまいりました。そして2003年10月、創業40周年を機に空間情報技術とデジタル化時代のニーズに応えるべく、新たにSIT事業部を設立いたしました。

「地域社会貢献」を基本理念とし、これまでの実績というデータベースに新しいIT技術を加え、官・民・地域を問わず利便性とコストパフォーマンスの高い技術サービスをお客様に提供してまいります。今後とも、皆様方の末永いご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

【GIS開発事例】

<公共>

家畜防疫マップシステム、橋梁台帳システム、標識台帳システム、交通安全GIS 他

<民間>

診療圏分析システム、商圈分析システム 他

株式会社 日出ハイテック

代表者名 代表取締役 姫嶋 暢彦
設立 1986年7月1日
資本金 16,150万円
社員数 130名
事業内容 LSI回路設計、設計評価
 LSI評価、解析、基板設計・実装
 テスター導入支援、テストプログラム開発
 IC組立検査、短期期ES組立
 ハード、ファーム、ソフトウェア受託開発
所在地 〒879-1504
 大分県速見郡日出町大字大神8133番地
 TEL 0977-44-6300
 FAX 0977-72-6191
 URL <http://www.hht.co.jp>
 E-mail info@hht.co.jp

当社は1986年の設立以来、一貫として半導体関連（LSI設計、評価解析、組立製造、応用機器開発・製造）事業を3つの事業所を構え展開しております。

常にお客様へ感動を与えられるサービス提供者として事業展開を行っております。詳しくは、当社ホームページをご覧ください。



日立SC株式会社 大分事業所

代表者名 GL主任技師 菅原 敏雄
設立 1999年10月1日
資本金 9,000万円
社員数 約200名
事業内容 ■システムインテグレーション事業
 ■アウトソーシングサービス事業
 ■情報インフラサービス事業
 ■情報・通信機器・ソフトウェア販売
所在地 〒870-0189
 大分県大分市大字中ノ洲2
 本社 〒108-8205
 東京都港区港南2丁目16番1号
 品川イーストワンタワー
 代表者 取締役社長 山川 寿
 TEL 097-521-8099 本社 03-5796-3500
 FAX 097-523-2097 本社 03-5796-3509
 URL <http://www.hitachi-sc.co.jp>

当社は、1999年10月1日に昭和電工(株)の合併会社として誕生しました。その前身は、昭和電工(株)の全額出資情報子会社である(株)昭和電工コンピュータサービスです。これまでに培ってきた化学業界における豊富な業務設計ノウハウ、業務運用ノウハウと、日立製作所のもつ情報・通信分野の高度・先端技術との相乗効果により、お客様の納得の得られる質の高いソリューションのご提供を目指しており、以下のような事業を展開しています。

<事業内容>

- システムインテグレーション事業
化学・プロセス・マテリアル産業を中心としたERPの適用ノウハウ、業務設計ノウハウを活かしたソリューション事業
 - 数多くのシステム構築で得られた業務処理のテンプレート化による化学・プロセス・マテリアル業界へのシステムインテグレーション事業
 - アウトソーシングサービス事業
情報処理業務の運用から、情報インフラ提供に至るまでの総合アウトソーシング事業
 - 情報インフラサービス事業
オープン系インフラやネットワークシステムの構築また情報活用のための仕掛け、仕組づくりなど企業で必要となるあらゆる情報インフラを構築する事業
 - 情報・通信機器・ソフトウェア販売
各種情報・通信機器および各種ソフトウェアパッケージの販売
- <自社製品>
- ・生産管理システム ProSCOPE-F
 - ・製造原価管理システム ProSCOPE-C
 - ・製造プロセスモニタリングソリューション ProSCOPE-M

株式会社 富士通大分ソフトウェアラボラトリ

代表者名 代表取締役社長 阪田 安丸
設立 1982年10月1日
資本金 1億2,000万円
社員数 381名
事業内容 ・大分地区におけるシステムインテグレーションサービスとシステムサポートの提供
 ・ソフトウェアの設計／開発／保守およびソリューションサービスの提供
 ・情報セキュリティ関連サービスの提供
 ・ソフトウェアの研究開発および技術適用
所在地 〒870-8551
 大分県大分市東春日町17-58
 TEL 097-534-0235
 FAX 097-534-6533
 URL <http://jp.fujitsu.com/osl/>
 E-mail osl-pr@cs.jp.fujitsu.com



当社は、地域のお客さまのシステム構築をはじめ、富士通グループの製品や先進的システムの開発に参画し、時代を先取りする技術の研究と実践を重ねながら、高品質のシステム開発/構築に取り組んでまいりました。

これからも私たちは、技術と品質を大切にしながら、社会の情勢やニーズの変化を的確に捉え、お客さまに最適なソリューションやサービスを提供してまいります。

「技術と品質」を大切にしています。」

三井造船システム技研株式会社 大分事務所

代表者名 部長 房前 裕史
設立 1986年4月1日
資本金 72,000万円
社員数 583名(大分事務所：9名)
事業内容 コンサルティングからシステム構築、運用、保守
所在地 〒870-0395
 大分県大分市日吉原3番地
 本社 〒261-8501
 千葉県千葉市美浜区中瀬1丁目3番地D9
 代表取締役社長 島野 芳巳
 TEL 097-593-3753 本社 043-274-6173
 FAX 097-593-3768 本社 043-274-6160
 URL <http://www.msr.co.jp>
 E-mail ysan@msr.co.jp

<事業内容>
 コンサルティングからシステム構築、保守まで、独自のノウハウを駆使し、お客様に密着したサービスを展開します。
<主な提供商品・サービス>
■製造ソリューション
 製造業向けシステム開発、造船統合パッケージ (SPACK)
■ビジネスソリューション
 ビジネス系システム開発、医薬品安全性試験システム (MiTOX)
■基幹ソリューション
 基幹系システム開発、ネットワーク・システム環境構築
 統合基幹業務システム (SAP)
■HTMソリューション
 HTM (ヒューマン・タイム・マネジメント) 分野のシステム開発
 出退勤管理システム (TIME-3)
■電子ソリューション
 組込システム開発
 船用電子制御機器

三菱商事太陽株式会社

代表者名 代表取締役 石川忠彰
設立 昭和58年12月
資本金 1千万円
社員数 65名
事業内容 システム開発・維持管理
 ○人事業務・福祉業務・経理業務に関するシステム開発・維持管理
 ○病院向け各種管理システム
 (給与・経理・支費システム、人事管理システム、給食システム)
 ○就労支援事業・授産事業向け会計ソフト利用サービス
 マルチメディアコンテンツ製作
 ○Webサイトの構築・維持管理
 ○DTP (印刷関連業務)
 ○映像メディアコンバート
 OA事務代行
 ○データ入力
 システム運用センター
 ○サーバーのホスティング・ハウジング業務
 ○ネットワーク構築
所在地 〒874-0011
 大分県別府市大字内籠1393番地
 TEL 0977-67-3214
 FAX 0977-67-5374
 URL <http://www.mctaiyo.co.jp/>
 E-mail webmaster@mctaiyo.co.jp

弊社は創立以来システム開発をメイン事業として発展してまいりました。
 人事給与システム、福祉関連システムの開発・維持管理を得意分野として、親会社である三菱商事(株)をはじめ県内外の社会福祉法人、福祉施設のお客様に弊社のシステムを導入いただいております。
 近年はウェブやDTPなどのコンテンツ制作においても実績を伸ばしており、システム開発と並んで弊社事業の中核をなす部門へと成長いたしました。
 さらに今年度は各種OA事務代行や就労支援事業・授産事業向けのASPサービスを新サービスに加え、さらなる事業の拡大とお客様満足度の向上を目指していく所存です。

また、弊社は三菱商事(株)の特例子会社であることから積極的に障がい者雇用を推進し、現在多数の障がい者がIT事業に従事しております。
 障がい者雇用の拡大、事業の充実を図るため別府本社の他東京、北海道にも拠点を構えており、幅広いネットワークを活用したビジネスをご提案致します。

メルハンコンピュータシステム株式会社

代表者名 代表取締役社長 村井 豊
設立 1981年7月7日
資本金 1,000万円
社員数 29名
事業内容 各種ソフト開発・販売・保守
 コンピュータ機器販売・保守
 LAN・ネットワーク構築
所在地 〒870-0921
 大分県大分市萩原2-2-35
 TEL 097-551-4557
 FAX 097-551-4163
 URL <http://www.melhan.co.jp>
 E-mail info@melhan.co.jp

当社は『快適・安心・発展—DiamondSolution』の合言葉のもと、構想・企画段階から構築・運用・保守に至るITライフサイクル全般を通じての、“ワンストップ・サービス”を基本として、お客様との長期的な関係を築かせていただく中で、お客様の経営戦略に踏み込んだご提案から、最先端のシステム・製品、さらに運用・保守を含めたサービスのご提供を目指しています。

提供するソリューションは、製造業向け生産管理から、流通・サービス業全般、社会福祉施設向け、保険調剤薬局向け、さらに情報の分析・評価までをサポート。
 さまざまな分野でその活動を行っており、より使い易いシステムを、お客様と共に実現しています。

そして、お客様が“満足ではなく感動できるシステム”を目指しています。三菱電機100%出資の会社です。

モバイルクリエイイト株式会社

代表者名 代表取締役社長 村井 雄司
設 立 2002年12月27日
資 本 金 113,525千円
社 員 数 48名
事業内容 1. AVMシステム（タクシー自動配車システム）・製造販売
 2. ASPシステム（バス・トラック運行管理システム）・製造販売
 3. 受託システム開発
 4. Felica決済システム販売
所 在 地 〒870-0804
 大分県大分市御幸町4組
 TEL 097-514-3720
 FAX 097-514-3721
 URL <http://www.mcinc.jp>
 E-mail mc@mcinc.jp

当社は平成14年創立以来、タクシー無線を中心に自動配車システムの開発・販売を行っております。GPSおよびインターネットの普及に伴い移動体管理ソリューションにおいても、全国の運輸業者から高い評価をいただいております。

平成20年3月に自社独自開発をしたiD決済システムは今後タクシーのみならず、利用者の利便性を高め、あらゆる分野への導入、拡大につながるものと考えております。

《 経営理念 》

システム構築を通じ、社会のユビキタス化に貢献する。

株式会社 ワイズ・システムズ 大分オフィス

代表者名 取締役 清水 太
設 立 2003年10月1日
資 本 金 1,000万円
社 員 数 14名
事業内容 情報システムの企画・構築・運用
 および関連業務全般
所 在 地 〒870-0029
 大分県大分市高砂町1-11 津末ビル301
 本社 〒812-0013
 福岡県福岡市博多区博多駅東1-14-34 博多ICビル4F
 代表者 代表取締役 吉原 勝也
 TEL 097-594-6065 本社 092-405-7757
 FAX 097-594-6066 本社 092-405-7758
 URL <http://www.yssys.jp>
 E-mail info@yssys.jp

ワイズ・システムズは、情報技術のたゆまぬ進取とシステム理念のあくなき追求で、情報システムの企画・構築・運用を強力にサポートします。

【特長】

- ◇広範なフィールド
- ◇先進のテクノロジー
- ◇最適なソリューション
- ◇不離のサービス
- ◇安心のマネージメント

【拠点】

- ◇福岡オフィス／本社（福岡市博多区）
- ◇大分オフィス（大分市）

※平成21年初春、県北開発拠点開設予定！

会員企業紹介 (賛助会員)

学校法人 電子開発学園九州KCS大分情報専門学校

代表者名 理事長 松尾 泰 校長 松村 秀明
 設立 1985年4月1日
 資本金 ー
 社員数 21名 (非常勤講師などは除く)
 事業内容 専門学校
 所在地 〒870-0037
 大分県大分市東春日町17-19
 TEL 097-537-3911
 FAX 097-532-7939
 URL <http://www.kcsoita.ac.jp/>
 E-mail info@kcsoita.ac.jp

本校は、北海道情報大学と全国に10校の情報専門学校を展開する電子開発学園の9番目の学校として、昭和60年4月にソフトパーク内に開校いたしました。電子開発学園は、IT産業に関与する企業2社、学園、研究所からなる「eDCグループ」を形成し、「産・学・研」の強みを生かした、実践的なIT教育を行っているのが特長です。また、全国ネットワークを活かし、高速デジタル網による遠隔教育(PINE-NET II)やe-Learningシステムなどの先進的な教育を推進しています。

<設置学科・コース>

- ・大学併修科 (4年課程) …………… 経営情報コース
- ・医療情報学科 (3年課程) …………… 医療情報技師コース
- ・情報マルチメディア専門科 (3年課程) …… 情報システムライセンスコース
 …… ゲーム・CGクリエイターコース
- ・情報マルチメディア科 (2年課程) …… 情報システムコース
 …… ゲーム・CGコース
- ・ビジネスパソコン科 (2年課程) …… 情報ビジネスコース
 …… 医療事務コース

学校法人 善広学園 専修学校 総合技術工学院

代表者名 理事長 宮川 宗久
 設立 1984年4月1日
 資本金 ー
 社員数 30名
 事業内容 専門学校として設置学科の内容の教育を行い人材の育成を図る。
 所在地 〒870-0037
 大分県大分市東春日町51番3
 TEL 097-537-2471
 FAX 097-537-4066
 URL <http://www.ivy.ac.jp>
 E-mail ivy@ivy.ac.jp

1984年(昭和59年)に、大分県は初のコンピュータ技術者とインテリアコーディネーターを養成する学校としてスタートし、高度化する社会に貢献できる人材の育成に努力してまいりました。現在は、●高度情報処理学科 (・高度プログラミングコース・高度SEコース) ●情報処理学科 ●総合ビジネス学科 ●インターネット学科 ●ビジュアルデザイン学科 (・アニメーションコース・CGクリエイターコース) ●デザインCAD学科 (・メカニカルCADコース・建築CADコース) ●医療ビジネス学科 (・医療情報コース・医療事務コース) の7学科を設置し、一線で活躍しているプロのアーティストを授業講師として招聘し大分県で初めて本格的なCGクリエイター、CGデザイナー、CADデザイナーを養成。また、医療の事務分野においては、コンピュータによる病院内ネットワークやデータの管理等が急速に進んでおり、その要望に応える病院業務に特化したコンピュータ利用技術を持った人材の養成など、常に最新の設備と優秀な講師陣により社会に貢献できる人材を養成し社会に供給しています。

ダイワボウ情報システム株式会社 大分支店

代表者名 大分支店長 橋本 浩司
 設立 1982年(昭和57年)4月8日
 資本金 113億00百万円(2008年3月31日現在)
 社員数 1,266名(2008年3月31日現在)
 事業内容 パソコンを中心としたOA機器の販売/情報処理システム・通信システムの開発と販売
 所在地 〒870-0037
 【大分支店】
 大分県大分市東春日町17-20
 大分第2ソフィアビル5F
 【本社】
 〒541-0053
 大阪市中央区本町3丁目2番5号(本町DISビル)
 代表者 取締役社長 松本 紘和
 TEL 097-538-9230
 FAX 097-538-9248
 URL <http://www.pc-daiwabo.co.jp>

ダイワボウ情報システム(DIS)は1982年の設立以来、パソコンをはじめとするIT関連商品のディストリビューターとして「顧客第一主義」「地域密着主義」を掲げ、全国90余拠点に配置した事業所、14箇所の物流拠点による地域に密着した営業活動を展開してまいりました。

さらに、マルチベンダーとして世界中のあらゆるメーカーのIT関連商品を取り扱い、その数は100万アイテムを超えます。また、販売パートナー様には真にお役に立つ情報をタイムリーに提供し、仕入先様には地域特性に応じたマーケティング情報をフィードバックするなど、情報力、商品力、販売力すべてに一段の磨きをかけております。

DISではグループ会社一丸となって、魅力ある商品・サービス、そしてより高い付加価値を提供し、顧客に選ばれるディストリビューターを目指すとともに、自然と調和した高度情報化社会の発展に貢献してまいります。

DIS大分支店におきましてもエリア販売パートナー様とユーザー様の問題解決へ全力でご対応してまいりますので、ご指導・ご愛顧の程宜しくお願い申し上げます。

株式会社 トキハ

代表者名 代表取締役社長 佐藤 裕士
設 立 1935年10月15日
資 本 金 11億円
社 員 数 905名
事業内容 百貨店事業
 ショッピングセンター事業
所 在 地 〒870-8688
 大分県大分市府内町 2 丁目 1 番 4 号
 TEL 097-538-1111
 FAX 097-538-1154
 URL <http://www.tokiwa-dept.co.jp>
 E-mail sgkikaku@tokiwa-dept.co.jp

当社は、創業以来、「ふるさとへの奉仕と貢献」を使命とし、「ふるさとのデパート、世界の商品」のキャッチフレーズで永い間大分県民の皆様に愛し育て頂いております。

昭和60年10月には、生活文化の情報発信基地「トキハ会館」をオープンさせました。また、昭和63年10月には、初めての支店「別府店」をオープンさせました。さらに、平成12年12月、トキハをキーテナントとする大型ショッピングセンター「トキハわさだタウン」を独立で開発・展開しました。キーテナントが百貨店であること、デベロッパーが地方百貨店であることなど、挑戦的な事業展開を行いました。

関連会社としては、(株)トキハインダストリー <大分県下33店舗>、(株)トキハエンタープライズ、(株)トキハ会館、(株)トキハ縫製、(株)トキハ物流サービス、(株)トキハキャリアクリエーション、大分一村一品(株)があります。

トッパン・フォームズ株式会社

代表者名 所長 小山 真一
設 立 1995年 5月
資 本 金 117億5,000万円
社 員 数 2,271名
事業内容 ビジネスフォーム（帳票）、データ・プリント・サービス（DPS）、RFID・ICカードおよび関連機器、eビジネス、フォームプロセッサ、オフィスサプライ
所 在 地 〒870-0034
 大分市都町3-1-1 大分センタービル5F
 本社 〒105-8311
 東京都港区東新橋1-7-3
 代表者 取締役社長 櫻井 醜
 TEL 097-534-2455 本社 03-6253-6000
 FAX 097-538-7995
 URL <http://www.toppa-f.co.jp/>
 E-mail soyama@toppan-f.co.jp

トッパンフォームズ事業内容

トッパンフォームズは、ビジネスフォームを「情報の器」と位置づけ、ご利用者の視点に立って改良・開発を重ね付加価値を高めてまいりました。

また、アウトソーシングの潮流を着実に捕え、ビジネスフォームにデータプリントや加工を施すデータ・プリント・サービス（DPS）事業を立ち上げました。DPSで蓄積したデータベース・ハンドリング技術やカラー画像処理技術を活用し、マーケティング系の販促ツールとして独自のダイレクトメールなども開発いたしました。

さらに、電子メディアやインターネット、IC技術の進展に歩調をあわせ、印刷で培ったノウハウとドキュメントマネジメント、データ処理、データベース活用技術などを融合し、当社ならではの優位性を活かした事業領域を拡大してまいります。

このように、お客様のさまざまなニーズに最適なソリューション提案を行い、幅広い顧客層を基盤に「総合情報管理サービス」の提供に努めてまいります。

職業訓練法人中津情報処理学園 中津コンピュータカレッジ

代表者名 理事長 新貝 正勝
設 立 1990年 4月開校
資 本 金 11,920万円
社 員 数 11名
事業内容 コンピュータ技術者の養成教育
所 在 地 〒871-0011
 大分県中津市大字下池永83番地の1
 TEL 0979-22-1122
 FAX 0979-22-1135
 URL <http://www.nakatsu-cc.ac.jp>
 E-mail info@nakatsu-cc.ac.jp



- 普通課程（2年間：昼間）
 - ・情報ビジネス科40名
 - ・情報システム科30名
- 短期課程（6ヶ月：昼間）
- 市民向け夜間講座
- 企業向け講座

西日本電信電話(株) 大分支店

代表者名 支店長 島野 修光
設 立 平成11年7月1日
資 本 金 3,200億円 (西日本全体)
社 員 数 1,000名 (大分管内)
事業内容 音声伝送サービス、データ伝送サービス、専用サービス、電報サービス及び付帯業務・目的達成業務
所 在 地 〒870-0023
 大分市長浜町3-15-7
 TEL 097-537-6900
 FAX 097-538-0175
 URL <http://www.ntt-west.co.jp>

〈大分支店紹介〉

大分県内および福岡県の一部市町(豊前市・吉富町・上毛町)の皆様へ固定電話サービスやブロードバンドサービスなどをご提供するとともに最新の情報通信サービスや情報システムを活用した社会生活や経営課題の解決をご提案し、お客様のお役に立てるよう日々努めております。大分の電気通信の歴史は、明治10年(西暦1877年)大分電信分局・中津電信分局で電信業務を開始したことに始まり、電気通信事業は地域とともに発展してまいりました。

そして今、ユニバーサルサービスやブロードバンド&ユビキタスにおいて「お客様に未永くご愛顧をいただけること」を目指し、ウィズ カスタマー活動を推進するとともに光ブロードバンドNO.1事業者として通信の最後の拠り所(ラストリゾート)の担い手として「お客様に感動していただく」「地域の発展に貢献する」「安心・安全な社会の実現に貢献する」企業を目指します。

日本アイ・ビー・エム株式会社 西日本支社

代表者名 営業開発担当部長 桑野 康司
設 立 1937年(昭和12年)6月17日
資 本 金 1,353億円
社 員 数 1万6,986名
事業内容 ハードウェア、ソフトウェア、コンサルティング・サービス、構築・運用サービス、リース/ファイナンス
所 在 地 〒812-0011
 福岡市博多区博多駅前3-26-29
 本社 〒106-8711
 東京都港区六本木3丁目2番12号
 代表者 代表取締役社長 大歳卓麻
 TEL 092-412-4140
 FAX 092-412-3819
 URL <http://www.ibm.com/jp>
 E-mail kuwano@jp.ibm.com

IBMは世界170カ国でビジネス展開する世界最大級のIT企業です。世界での様々な事例や、最先端のテクノロジーを駆使し、コンサルティングから開発、システム設計、運用・管理に至るまで、お客様の変革の支援やソリューション(課題解決策)の提供を行っています。

IBMの強みは世界で培ったソリューション(課題解決事例)と、テクノロジーにあります。ビジネスがグローバル化する今、企業をはじめとしたお客様のニーズも、同様にグローバル化しています。日本では事例のないような案件でも、IBMなら大丈夫。世界で導入した先進事例と、世界有数の開発者が提供する製品・技術を以って、これらを解決します。



株式会社 日本システムディベロップメント

代表者名 大分事業所 秋永 明光
設 立 1969年4月8日
資 本 金 72億5百万円
社 員 数 大分事業所 42名: 全社 2,682名
事業内容 システム分析・設計の受託
 プログラム開発及び受託
 コンピュータ室運営管理
 ソフトウェアプロダクト
所 在 地 〒870-0037
 大分県大分市東春日町17-19
 大分ソフィアプラザビル4F
 【本社 〒163-0777 東京都新宿区西新宿2-7-1】
 TEL 097-537-5080 本社 03-3342-2981
 FAX 097-537-5078 本社 03-3342-2987
 URL <http://www.nsd.co.jp>
 E-mail akinaga@nsd.co.jp

〈事業内容〉

.NETによるWindowsアプリケーション、サーバサイドJAVAによるWEBアプリケーション、汎用機・オフコンでの基幹システムなど企画・設計・開発・保守をトータルで提供しています。

〈自社製品・サービス〉

- ・WEBサイト構築運用支援システム
- ・建機レンタル管理システム
- ・販売管理システム
- ・在庫管理システム
- ・ハンディターミナルによる製品管理システム

日本電気株式会社 大分支店

代表者名 支店長 上村 浩司
設立 1899 (明治32年) 7月17日
資本金 3,379億円 (2008年3月末現在)
社員数 23,126名 (H20年3月末現在)
事業内容 ・IT/NWソリューション事業
 ・モバイル/パーソナルソリューション事業
 ・エレクトロニクス事業
所在地 〒870-0037
 大分市東春日町17-19
 大分ソフィアプラザビル
 本社 〒108-8001
 東京都港区芝5丁目7-1
 代表者
 代表取締役 執行役員社長 矢野 薫
 TEL 097-537-5060 本社 03-3454-1111
 FAX 097-534-3139
 URL <http://www.nec.co.jp>
 E-mail k-uemura@bu.jp.nec.com

・IT/NWソリューション事業
 主として官公庁、通信事業者および民間企業向けに、ユビキタス時代のソリューションを提供しています。
 システム・インテグレーション、サーバ、コンピュータ、通信ネットワークシステムなどが主な提供ソリューションです。
 ・モバイル/パーソナルソリューション事業
 主として個人向けに、携帯電話やパソコンなどユビキタス社会への入り口となる端末や、インターネットサービスを提供しています。
 ・エレクトロニクス事業
 主としてデジタル家電や自動車などの機器メーカー向けに、機器の高性能化を実現する半導体、液晶ディスプレイおよび電子部品などを提供しています。

富士通株式会社 大分支店

代表者名 支店長 山口 裕久
設立 1935年6月20日
資本金 3,246億2,507万5,685円 (2008年8月末現在)
社員数 単独：26,351名
事業内容 通信システム、情報処理システムおよび電子デバイスの製造・販売ならびにこれらに関するサービスの提供
所在地 〒870-8551
 大分県大分市東春日町17-58
 本社：東京都港区東新橋1-5-2
 汐留シティセンター
 代表者：代表取締役社長 野副 州旦
 TEL 097-534-0247 本社 03-6252-2220
 FAX 097-537-1449
 URL <http://jp.fujitsu.com/>



富士通グループの企業理念は、『常に変革に挑戦し続け、快適で安心できるネットワーク社会づくりに貢献し、豊かで夢のある未来を世界中の人々に提供する』ことです。そのためには、健全な利益と成長を実現し、企業価値を持続的に向上させることが重要と考えております。

当社グループは、グローバルな事業展開から地域に密着した事業展開にいたるまで、お客様の事業に貢献することを通じて、お客様にとってかけがえのないパートナーとなり、お客様とともに成長することを目指してまいります。

リコー九州株式会社 大分支社

代表者名 支社長 佐々木 修
設立 2008年7月1日
資本金 3億円
社員数 1,300名
事業内容 リコー商品の販売全般。
 ドキュメント系ソリューションを中心とした、オフィスソリューション販売及び構築サポート。
 IT系トータルサービス提供。
所在地 〒870-0921
 大分市大字萩原4丁目8番7号
 TEL 097-551-0457
 FAX 097-551-2257
 URL <http://www.r-kyushu.rioh.co.jp/>
 E-mail seiichi.shingai@r-kyushu.rioh.co.jp

企業紹介

大分リコー株式会社として、大分県内にて約40年、地域密着型OA販社として活動をしてきましたが、2008年7月に、九州の7販社統合で「リコー九州(株)大分支社」となりました。

大分地区では営業担当の大分支社130名。CE部門であるリコーテクノシステムズ(株)大分S&S営業部55名と共に販売サービス一体活動(販サー体活動)にて、お客様起点の価値提案と顧客満足度の向上を第一に活動をしています。

現在私共のビジネス分野は機器のハード販売のみでなく、ソリューションからサポートまで、お客様のビジネス環境にあわせた、課題解決をメインとしており、オフィスに有る、紙文書の電子化や電子化された文書の管理、FAXの送信管理など、さまざまなシーンでの、オフィスソリューション(ドキュメントソリューション、プリンティングソリューション、セキュリティソリューション等)での解決提案を実施しています。

IT系ではお客様のIT環境をトータルでサポートする「IT-Keeper」にて対応しております。

またCSR活動にも注力しており、環境経営、I SMS、J SOX、MQu p、S-QMなどにも積極的に取り組んでいる企業です。

県内拠点 大分、別府、杵築、宇佐、中津、日田、県南

第17回サウンズコンテスト ON THE COMPUTER 開催

日時：平成21年1月24日（土）13:30～ 会場：大分市オアシス広場21映像小ホール



森会長挨拶

第17回を迎えたサウンズコンテストOn The Computerは、1月24日（土）に大分市のオアシス広場21映像小ホールで開催されました。

今回はOISA20周年記念事業としての位置づけで、応募曲の募集、本審査会の集客にイベント委員会としても力を入れた結果、例年以上の盛り上がりで大盛況でした。

北海道から沖縄まで、日本全国からの応募曲はなんと76曲、その中から予備審査を通過した18曲で本審査を行いました。今年も大変レベルの高い激戦となり、競争を勝ち抜いてみごとグランプリに輝いたのは、2年ぶり2回目のグランプリとなる日本文理大学生、岡崎温子さんの作品“巡り風”。昨年惜しくも準優勝だった悔しさを晴らすべく、頑張ったのが良くわかる圧倒的な完成度でした。岡崎さんは「卒業後もコンピュータ音楽の可能性を追求していきたい」と語っていました。さらなる挑戦を期待しています。

今回も、大分フットボールクラブの後援による「トリニータ応援歌部門」を実施しました。ナビスコカップ優勝の影響もあり、応募曲数、内容、来場者数とも過去最高となりました。

最優秀曲は、作編曲・田村俊英さん、作詞、唄は平松まゆきさんの作品、元MAXIMAのメンバーで作った“WE ARE TRINITA!!”です。

生で唄ってくれた平松さんの圧倒的な歌唱力に、来場者の皆さんもノックアウト。この曲は、大分フットボールクラブに贈呈後、向こう一年間、九石ドームで開催される大分トリニータのホームゲームのBGMとして使われることになっています。観戦に行かれる方は、試合直前に流される音楽にも是非ご注目下さい。

また、「トリニータ応援歌部門」のプレゼンターとして、大分トリニータの人気者、森重真人選手が応援に駆けつけて下さいました。

最後に、応募曲の編集、会場設営等で大変ご苦勞をおかけした日本文理大学関係者様、また、今回も多くの協賛をいただきました各社様にも、紙面をお借りして厚くお礼を申し上げます。



真剣な審査風景

第 17 回サウズコンテストのご報告 応募数：70 名、76 曲

賞	氏名	年齢	地区	タイトル
グランプリ	岡崎 温子	22	大分市	巡り風
フリー曲部門 1位	森下 智隆	23	神奈川県	祭祀の時
フリー曲部門 2位	峯 和香奈	21	大分市	胞子
フリー曲部門 3位	小松 哲	39	東京都	Funeral For the Knight
トリニータ応援歌部門最優秀賞 優秀賞	平松まゆき	32	別府市	WE ARE TRINITA !!
	小迫 剛	66	大分市	心ひとつに
審査員特別賞	西本 宗由	20	大分市	God knows ~ Starlight P Rhythm Mix ~



グランプリ受賞の岡崎温子さん



トリニータ応援曲部門最優秀曲を作詞した平松まゆきさん



大分トリニータの森重選手が応援に駆けつけてくれました



ゲストの深田宏一さんの演奏

第20回OISA技術交流会

タイトル：利用品質を高め顧客に喜ばれる
Webサイトの設計方法
～人間中心設計ノウハウ導入のすすめ～
日時：2008年10月17日（金） 15:30～17:00
場所：大分商工会議所6階 大ホール

今年の技術交流会は、講師として株式会社U'eyes Designの代表取締役であり、「人間中心設計推進機構」の理事長であります鱗原晴彦氏をお招きし、今話題のWebユーザビリティについて講演していただきました。今回は28団体、約100名の参加をいただき、大変活況を呈しました。

1. 使えないWebサイト→利用品質を理解する近道

電子申請の利用実態からネットの利用率が1%にも満たないと説明があり、使えないWebサイトの事例を紹介し、利用品質（ユーザビリティ）を理解する近道として誰もが使う公共ホームページの課題点を通して検証していきました。

2. 誰もが使う公共ホームページの課題点

「使えるWebサイト」と「使えないWebサイト」の比較として、公共団体のホームページを例として取り上げられ、引越しの手続きを例としてユーザビリティの検証をしました。その結果、以下を課題点として纏められました。

- (1)ユーザ情報の不足
- (2)情報設計力の不足
- (3)要件定義・仕様検討の不足
- (4)GUIデザイン力の不足
- (5)製造時の検証力の不足
- (6)グラフィック力の不足

3. 「ユーザ視点」を知る

「ユーザの視点」を公共機関のサイトを例にとると
(1)一般市民側の視点：一般市民が公共機関の電子窓口
に望むことは何か。
(2)公共性の意味：この情報は適正で信頼できる、また、客観的であるはず。
(3)目的的なアクセス：無目的では絶対訪れない。興味を引く情報を追いかけるのではなく結果を求める。

ビジネス視点

システム全体の業務効率を上げるための使いやすさの実現のため下記視点が必要。

- (1)目的を持った作業ほど問われる操作設計力⇒きちんとしたコンテンツ設計がない（ユーザが思うように触れない）と役に立たない。
- (2)検討すべき「使いやすさ」の質の違い。
- (3)「行政の情報化」⇒「行政情報」が伝わる。

4. HCD（Human Centered Design）人間中心設計とは 使いやすい商品は売れる：「使いやすさ」が売れる極意 （当初予測の3割増）

使いやすさを追求した商品は、開発に手間がかかって
も、結果的には好成績を上げられる。
⇒品質改善のアピールをして、それがユーザーに受け
容れられること。その結果として企業の競争力が向上す
る。だから（人間中心設計が）必要となる。

人間中心設計の概念

人間中心設計という開発姿勢は

- (1)情報デザインは、ユーザが使いこなせて初めてその

価値が生まれる。

- (2)開発時のプロセス毎に問題点を抽出して改善を繰り返す。
- (3)市場ニーズ・企業ブランド・企業収益の融合を目指す手法。

人間中心設計とは、エンドユーザーに対して直接的な利益をもたらし、ISO13407:Human Centered Design Processを制定した理論的根拠としては、

- (1)学習しやすく、支援コストを削減する。
- (2)ストレス等を削減し満足度を改善する。
- (3)生産性や運営効率を改善する。
- (4)品質改善のアピール、競争力の向上。

があり、「人間中心設計プロセス管理」の説明でモデル図の紹介があった。

5. Webユーザビリティへの取組み

Webユーザビリティの基本工程において、本質的な使いやすさを担うプロセスと当たり前な使いやすさを担うプロセスがあると紹介があった。続いて、Webサイトに必要な検討項目について「人間中心設計プロセス管理」のモデル図に則って説明があった。

更に、ユーザの本質を見抜く手法として目的に合わせた利用実態調査について紹介があった。

また、開発プロセスとユーザビリティ評価について、ユーザビリティ評価を実施するタイミングは、開発プロセスの中で3つの機会が考えられるとし、具体的なユーザビリティテスト実施例を紹介していただいた。

続いて、アイコンの基礎知識についてのお話があり、HCDの効果は取組みの真剣度で上がると締めくくられた。

人間中心設計とは

- (1)基本的なHCDプロセスに沿うことが重要。
- (2)取り組んだ分だけ効果が現れる。
- (3)ユーザの振る舞い（利用実態）情報の量で決まる。

Webユーザビリティへの取組み

- (1)基本はHCDプロセスの導入
- (2)Web（開発環境）特有の設計ノウハウ習得
- (3)本質的な使いやすさの設計原則
- (4)表層的な使いやすさの評価原則

6. 質疑応答

最後の質疑応答では、Web開発において具体的な取組みとしてどのようなことに注意すればよいかとの質問に対し、画面設計で①色付けは最後、②使用する文字サイズは3種類の2点のアドバイスがあった。



平成20年度「ITスペシャリスト研修」 参加者の好評を得て終了

研修委員会で実施している「ITスペシャリスト研修」は、(財)大分県産業創造機構殿と共催で実施しています。本研修会はOISA会員企業だけでなく広く県下の情報処理に関する企業の従業員の皆様の技術力アップを目的としており、平成20年度は25社（内OISA会員企業19社）延べ90名の参加を得ました。

平成21年度の研修も本年度と同様の規模で実施を計画中です。会員企業の皆様へのアンケートを基に、ニーズの高い講座を実施する予定です。

研修を充実したものにするため、皆様方のご意見・ご要望などをぜひ研修委員会の方にお寄せください。

平成21年度は8月～9月頃に募集を行い、9月～12月にかけて研修を実施する予定です。県内でこのような研修に参加できる機会はほとんどないと思いますので、皆様の積極的な参加をお待ちしております。



【平成20年度研修実施実績】

研 修 名	日数	開催日時	参加者
プログラミング研修① (Ruby)	5日間	9/8(月)～9/12(金)	7名
ネットワーク研修 (Windows 環境でのネットワーク)	5日間	10/20(月)～10/24(金)	16名
データベース研修 (ORACLE 10g)	4日間	11/4(火)～11/7(金)	19名
プロジェクトマネージャ養成講座	4日間	11/17(月)～11/20(木)	18名
プログラミング研修② (Java)	5日間	12/8(月)～12/12(金)	16名
SEのためのプレゼンテーション研修	2日間	11/13(木)～11/14(金)	14名

・ORACLEは、米国ORACLE Corp.の登録商標です。

・Windowsは、米国Microsoft Corp.の米国及びその他の国における登録商標です。

平成20年度「技術研究会」発表会開催

日 時：平成21年2月24日(火) 15:00～17:20

場 所：ソフィアホール（大分第2ソフィアプラザビル）

平成20年度「技術研究会」発表会が2月24日に開催されました。

この研究会は、毎年会員各社の中堅及び若手の技術者が集まり、ソフトウェアの技術研究を共同で行っており、今回で第12回目となりました。

今年度はRuby On RailsとUsabilityの2つの研究部会を設けて募集を行い、大分大学大学院生の参加を含め15名の参加者にて、部会ごとにテーマを決めて研究活動を行ってきました。

発表会に先立ち、大分大学院生による以下のポスター発表も会場で行われました。

- ① 車いす利用者の移動支援システム構築に向けての取組み
- ② 時空間データに対する統計的解析手法 - 地域集積性の検出システムの考案 -

発表会は、森会長開会挨拶の後、昨年に引き続き産学連携をより深める取組みとして、大分大学より新たな「研究シーズ」を紹介していただきました。

今回の大分大学研究シーズ発表の内容は以下の2件です。

- ① 擬人化インタフェースの顔の情報：藤田教授
- ② 高齢者が使いやすいヒューマン・インタフェース：西島助教
- 視覚特性への適用を中心として -

表情や視線による機器とのインタフェースは今後の機器操作の未来へつながるテーマでした。また、高齢者の視覚



特性とそれに対するウェブページの改善手法については、Usability改善のための数学的なアプローチであり、いずれも産業界にとっては興味深いテーマの紹介となりました。

続いて各部会のメンバーより、昨年7月から行ってきた研究の成果発表が行われました。

今回の各部会の研究テーマと発表の内容は以下のとおりです。

① Ruby on Rails部会

テーマ「Ruby on Rails ～ラクに開発できるのか?～」
内容：JAVAとRuby On Railsにより同一機能を開発してみて、環境作成、ソース作成、デバックの面からRuby On Railsの利点と欠点をまとめました。

② Usability部会

テーマ「Usability評価基準の作成 ～アンケートによるUsability調査手法に関する考察～」
内容：現在のUsability評価方法の調査から始め、既存の評価方法の試行の経験、そしてアンケート方式によるUsability評価方法の利点と問題点についてまとめました。

業務とは別に研究を行っているため、業務都合によりなかなか時間が取れないこともあったようですが、部会参加者が実感できる実施内容でした。部会参加者には学生も含まれており、一つの目標を持ったプロジェクトを社会人と一緒に進めていくという点で、研究結果以外にも良い経験となったと思います。逆に社会人にとっては新鮮な意見や知識が参考になったのではないのでしょうか。質疑応答も大変活発に行われました。

最後に、三宮委員長より講評とお礼を申し上げ、各部会の代表者に対して研究活動の労をねぎらいました。

なお、各部会の発表資料は当協会のホームページで公開しております。

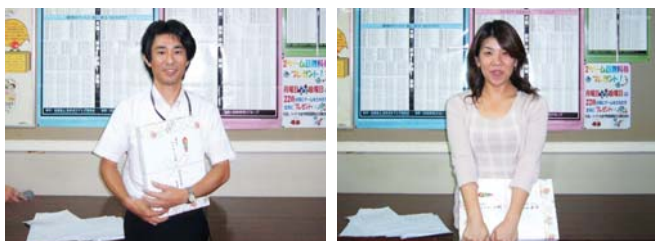


第14回 OISAボウリング大会開催

日時 2008年8月27日(水)
会場 OBSボウル(大分市明野)



優勝チーム



団体の部

順位	チーム名	総得点
優勝	大銀コンピュータサービス A 山田泰隆、長野信二、日浦幸二、神鳥恭介	1,327点
準優勝	インフォセンス A 田辺知治、佐藤勝巳、三浦能正、稲津道代	1,281点
3位	KCS大分情報専門学校 B 宇都馨、堺井常行、伊美慎吾、伊東広道	1,248点
4位	大銀コンピュータサービス B	1,221点
5位	オーイーシー A	1,221点

個人の部

	氏名	総得点
男子ハイゲーム賞	安達 和哉(大分シーイーシー A)	387点
女子ハイゲーム賞	稲津 道代(インフォセンス A)	369点

20社、36チームの参加のもと、大変和やかな雰囲気で大会を終了しました。

平成20年度 視察研修旅行

第1回

日程：2008年9月4日(木)～5日(金)
参加：16社 24名
視察先：①東京エレクトロン九州(株)合志事業所
②グリーンパークえびの(コカコーラえびの工場)
③川内原子力発電所

第2回

日程：2009年2月13日(金)
参加：13社 19名
視察先：①旭化成 延岡展示センター
②旭化成 ベンベルグ工場
③旭化成(火力発電所)



旭化成 延岡展示センターにて

第12回 OISA親睦ゴルフ大会開催

日時 2009年2月28日(土)
場所 大分中央ゴルフクラブ
参加者数 15名

恒例のOISA親睦ゴルフ大会が開催されました。会員相互の親睦と日頃の運動不足解消が目的の本大会も今回で12回目を迎え、和やかな中でプレイを楽しみながら親睦を深めました。

各賞は次のとおりです。

優勝	郷司 潔(前OISA会長)	クロス99 ネット73.8
準優勝	武田 義博(クエスト)	
3位	豊田 博志(大銀コンピュータサービス)	
ドラコン	鶴田 尚之(大分シーイーシー)、吉武 俊一(エイビス)	
ニアピン	後藤 宗平(オーイーシー)、首藤 勇(コンピュータエンジニアリング)	
ベスグロ	首藤 勇(コンピュータエンジニアリング)	クロス84

(敬称略)



OISA NEWS
OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION

20th anniversary